

令和2年度 第1回

南市民センター運営審議会

一次 第一

1 辞令交付

2 あいさつ

委員・職員・指定管理者の紹介

3 報告

南市民センターの改修基本計画について

4 議事

(1) 令和元年度 南市民センター利用状況

(2) 令和元年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況

(3) 令和2年度 南市民センター運営方針及び
生涯学習推進課主催事業等実施計画と実施状況

(4) 指定管理者による南市民センターの管理運営報告

(5) その他

■日時 令和2年10月22日（木）14時00分

■場所 南市民センター2階 視聴覚室

事務局 南区生涯学習推進課

電話 559-5172

目 次

(報 告)

南市民センターの改修基本計画について ······ 別添

(議 事)

福岡市立南市民センター運営審議会委員名簿 ······ 1

令和元年度 南市民センター利用状況 ······ 2~4

令和元年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況 ······ 5~6

令和2年度 南市民センター運営方針 ······ 7

令和2年度 生涯学習推進課主催事業等一覧 ······ 9

令和2年度 生涯学習推進課主催事業等実施計画と実施状況 10~11

福岡市立南市民センター 運営審議会委員 名簿

令和2年8月1日現在

委嘱区分	氏名	役職名	委嘱期間	備考
学校教育 関係者	平島 篤	福岡市立老司小学校校長		新任
	鶴田 善弘	福岡市立老司中学校校長		
社会教育 関係者	叶 俊信	南区小学校 P T A 連合会会長	令和2年8月1日から 令和4年6月30日まで	再任
	松尾 千恵子	福岡市立三宅中学校 P T A 副会長		
	戸部田 宣子	南区子ども会育成連合会会長		
	森山 忠明	南区シニアクラブ連合会会長		
	中野 節美	南区男女共同参画連絡会 第1ブロック長		新任
	橋本 繁義	南区青少年育成連絡協議会会长		
	桐島 正則	南区スポーツ連絡協議会会长		再任
	原口 學	南区自治組織協議会第1ブロック長		
	岩子 律二	南区公民館館長会会長		
家庭教育 関係者	森田 真由美	南図書館おはなし会代表		新任
	茅野 美幸	託児ボランティアペーミント代表		
学識 経験者	河野 洋子	香蘭女子短期大学ライフ ランニング 総合学科 教授		再任
	伊藤 文一	福岡女学院大学副学長		

南区生涯学習推進課職員

角 健太郎	課長
龍 孝一	生涯学習推進係長
小池 久美子	主査（人権教育及び社会教育推進担当）
富松 泰伸	係員
梅田 英一郎	人権教育推進員
増本 沢美	人権教育推進員
日尾野 克典	人権教育推進員
高田 幸平	人権教育推進員
日高 直子	会計年度任用職員

令和元 年度南市民センター利用状況

1. 利用件数・人数(4月～3月)

区分		件数	人 数	利用率
文化ホール	元年度	342	70,347	63.9%
	30年度	321	79,250	66.0%
	前年度比	106.5%	88.8%	96.8%
会議室等	元年度	3,802	49,596	55.8%
	30年度	3,977	53,825	59.8%
	前年度比	95.6%	92.1%	93.3%
計	元年度	4,144	119,943	56.5%
	30年度	4,298	133,075	60.4%
	前年度比	96.4%	90.1%	93.5%

元年度は平成31年4月～令和2年3月

30年度は平成30年4月～平成31年3月

※利用率：①利用回数÷②利用可能回数

- ① 利用回数：1日の利用区分を午前、午後、夜間の3回とし、利用の形態から利用の回数を算出
- ② 利用可能回数：1日の利用区分(3回)×開館日数

2. 利用区分別 利用件数(4月～3月)

区分	主催事業	団体	グループ・サークル	公共団体	合 計
元年度	81	1,697	1,968	398	4,144
30年度	94	1,672	2,032	500	4,298
前年度比	86.2%	101.5%	96.9%	79.6%	96.4%

元年度は平成31年4月～令和2年3月

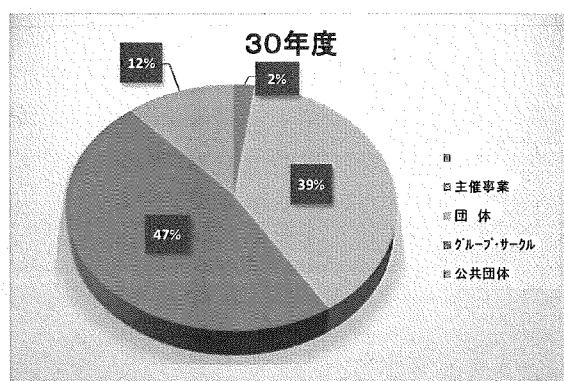
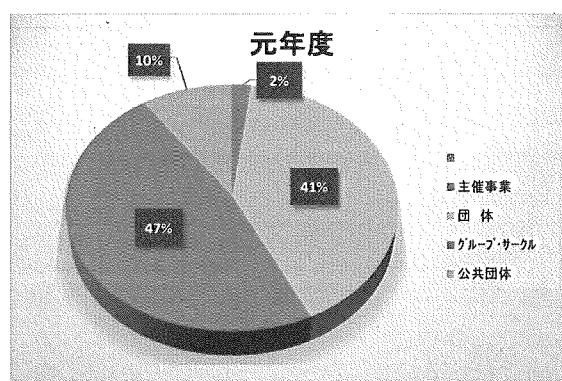
30年度は平成30年4月～平成31年3月

※利用区分 主 催 事 業 ……生涯学習推進課主催事業

団 体 ……社会教育団体、地域団体などの各種団体

グ ル ー プ ・ サ ー ク ル ……水彩画等の同好会、子育てサークル、職場等のサークル等

公 共 团 体 ……主催事業を除く本市の利用や国・県の・他の市町村の利用



令和元年度利用状況

平成31年4月～令和2年3月

月	開館 日数	ホール			会議室			計		
		件数	人数	利用率 %	件数	人数	利用率 %	件数	人数	利用率 %
4	日 30 (30)	件 20 (26)	人 5,899 (6,513)	% 43.0 (56.2)	件 335 (320)	人 4,591 (4,581)	% 57.2 (54.4)	件 355 (346)	人 10,490 (11,094)	% 55.8 (54.6)
5	29 (29)	12 (17)	4,073 (4,513)	27.9 (47.0)	322 (308)	4,110 (4,338)	54.5 (57.5)	334 (325)	8,183 (8,851)	51.8 (56.5)
6	29 (29)	24 (30)	4,875 (5,345)	67.5 (80.0)	360 (363)	5,003 (5,026)	63.5 (65.3)	384 (393)	9,878 (10,371)	63.9 (66.6)
7	30 (30)	36 (31)	6,491 (5,793)	88.9 (76.4)	338 (334)	4,602 (4,231)	58.1 (59.1)	374 (365)	11,093 (10,024)	61.2 (60.8)
8	30 (30)	35 (30)	4,593 (4,680)	77.0 (82.9)	289 (287)	3,408 (3,720)	50.9 (51.0)	324 (317)	8,001 (8,400)	53.4 (53.9)
9	29 (29)	28 (29)	4,289 (7,482)	54.0 (69.0)	351 (361)	4,332 (4,867)	61.8 (66.9)	379 (390)	8,621 (12,349)	61.0 (67.1)
10	30 (30)	31 (30)	10,020 (7,922)	59.1 (55.1)	336 (353)	4,681 (4,619)	60.2 (61.6)	367 (383)	14,701 (12,541)	60.1 (61.0)
11	29 (29)	33 (31)	9,492 (10,905)	91.6 (88.9)	328 (371)	4,903 (5,069)	60.1 (64.6)	361 (402)	14,395 (15,974)	63.1 (66.9)
12	27 (27)	56 (31)	11,379 (7,885)	92.0 (79.2)	296 (313)	4,097 (4,171)	56.7 (60.9)	352 (344)	15,476 (12,056)	60.0 (62.7)
1	27 (27)	22 (20)	3,640 (7,563)	78.4 (53.2)	306 (300)	3,709 (3,969)	57.4 (56.7)	328 (320)	7,349 (11,532)	58.4 (56.4)
2	28 (27)	36 (20)	4,938 (5,474)	82.5 (50.0)	310 (327)	3,813 (4,471)	47.7 (61.7)	346 (347)	8,751 (9,945)	49.7 (60.6)
3	30 (30)	9 (26)	658 (5,175)	19.0 (55.2)	231 (340)	2,347 (4,763)	42.6 (58.4)	240 (366)	3,005 (9,938)	40.4 (58.1)
計	348 (347)	342 (321)	70,347 (79,250)	63.9 (66.0)	3,802 (3,977)	49,596 (53,825)	55.8 (59.8)	4,144 (4,298)	119,943 (133,075)	56.5 (60.4)
平均	29 (29)	29 (27)	5,862 (6,604)		317 (331)	4,133 (4,485)		345 (358)	9,995 (11,090)	

()内の数値は平成30年度分

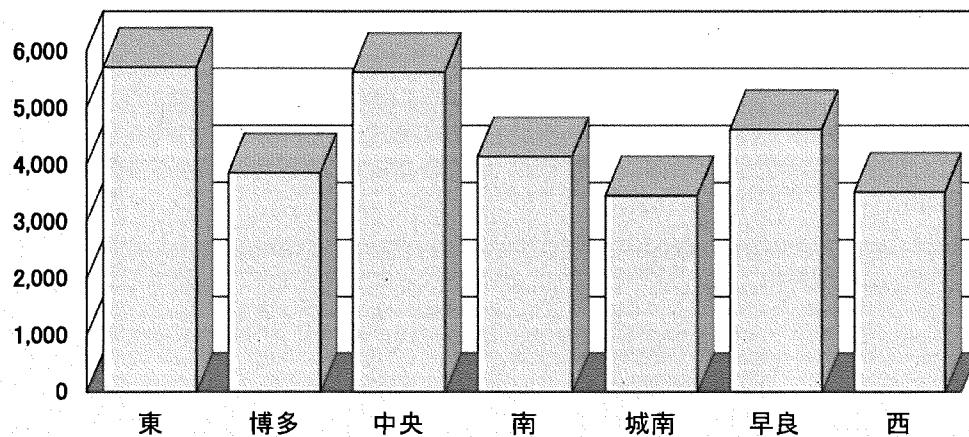
令和元年度 各市民センター利用状況

平成31年4月～令和2年3月

1 件 数

区分	東	博多	中央	南	城南	早良	西	合計
件数	5,708	3,857	5,623	4,144	3,460	4,620	3,522	30,934
	(5,779)	(4,096)	(5,836)	(4,298)	(3,693)	(4,588)	(4,013)	(32,303)

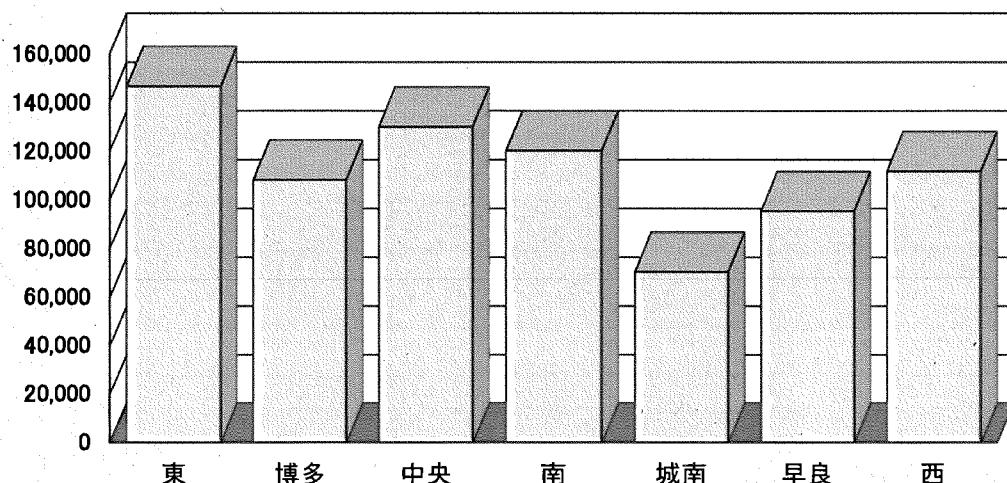
()は平成30年度



2 人 数

区分	東	博多	中央	南	城南	早良	西	合計
人数	146,403	107,992	129,726	119,943	70,262	95,164	111,533	781,023
	(155,182)	(108,411)	(135,194)	(133,075)	(77,847)	(100,758)	(125,225)	(835,692)

()は平成30年度



東区—平成28年6月より、なみきスクエアに移転。

令和元年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況

令和2年3月末現在

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和元年度 実施内容・概要	参加者数
人権啓発事業	人権講座 【人尊協、PTA、一般】	人権に関わる様々なテーマの講演。様々な人権問題に対する理解と認識を深め、人権問題解決への意欲と実践力を高める。全5回。	① 6月 11日(火)「わかってほしいんだ」～発達障がいの僕が望んでいること～ 社会福祉法人福岡障害者支援センター児童発達支援センターこだま園長 緒方 よしみ ② 6月 13日(木) 孤立死防止のために、今私達にできること！～現場から見た孤立死防止(セルフ・ネグレクトと孤立死)～ 特定非営利活動法人孤立死防止センター 理事長遠水 靖夫 ③ 6月 18日(火)外国人労働者と共に生きる社会へ～『新移民時代』取材班からの報告～ 西日本新聞社 編集局デスク 坂本 信博 ④ 6月 20日(木)LGBTという言葉の先へ～一人ひとりの多様な性～ NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会理事 古野 ひとみ ⑤ 6月 26日(水)『今』を知ろう！本当は身近なHIV・エイズ (独)国立病院機構九州医療センター心理療法士(公認心理師・臨床心理士) 辻 麻理子	①450人 ②395人 ③346人 ④301人 ⑤268人 計 1,760人
	人権を尊重する市民の集い 【人尊協、PTA、一般】	実践報告と講演。人権が真に尊重され、差別のない住みよい福岡市の実現を目指す取組を一人ひとりが推進する。	・12月 6日(金) ①実践報告 「部落差別をはじめとする人権問題に対する西日本新聞社の取り組み」 (株)西日本新聞社 人事部 人権啓発室 ②講演 「いのちをみつめて ～お芝居とおはなし～」 劇団俳優座所属舞台女優 有馬 理恵	309人
	主催: 福岡市人権尊重行事推進委員会			
公民館人権啓発支援事業	公民館人権教育研修 【地域指導者、一般】	人権問題の正しい理解と人権尊重の精神の高揚と実践力の育成を図る。	4月～3月【随時実施】 公民館サークル人権教育研修等 *各公民館 1～数回開催	76回 延べ 3,826人
	公民館職員人権研修 【南区内公民館職員】	公民館で人権教育を進めていくうえで、社会教育関係職員として必要とされる役割等について学習し、公民館職員としての資質の向上を図る。	・1月 21日(火) 「福岡市における8050問題」 福岡市精神保健福祉センター 所長 本田洋子 ・2月 13日(木) 教材研修(新作DVD紹介) 生涯学習推進課人権教育推進員 川副 昌徳、梅田英一郎	南区内公民館 館長、主事対象者 50人 1/21…43人 2/13…45人
人権尊重推進協議会等支援事業	南区人権尊重啓発連絡会議 【人尊協、各種団体】	南区内各校区の人尊協や各種団体が集い、人権のまちづくりを推進する。「人権を考えるつどい」の開催と、広報紙「みなみ」を発行する。	・6月 25日(火) 総会 14:00～、委員研修14:30～ ・9月 12日(木) 南区人権を考えるつどい 「息子よ。そのままでいい、いい。」 神戸 金史(RKB毎日放送 報道局次長兼東京報道制作部長) ・1月 28日(火) 運営委員会 ・3月 1日発行 広報紙「みなみ」第30号	総会出席 委員 35人 つどい403人 運営委員会 委員 8人
	人尊協 「広報紙づくりセミナー」 【人尊協】	地域活動を担う人材育成の一環として、わかりやすい広報紙づくりを学習する。	・6月 27日(木) 広報アドバイザー 添島 郁孝	43人
	人尊協「活動交流会」 【人尊協】	人尊協の年間活動を総括し、事例提供や協議を通して、情報交換と相互の活性化を図る。	・3月 6日(金) 法務省 人権擁護委員 福岡県人権擁護委員連合会事務局長 北村 紀代子 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	
	校区人尊協の活動支援 【人尊協】	各校区の人権尊重推進協議会の活動の活性化を図るために、諸活動の支援や助言・指導を行う。	・4月～3月【随時実施】 各校区人尊協総会・運営委員会・役員会、研修会、講演会	77回 延べ 4,163人

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和元年度 実施内容・概要	参加者数
PTA・子ども会育成会支援事業	単位PTA人権教育研修支援 【PTA成人教育委員等】 【PTA会員】	(南区 担当者連絡会) 人権教育の必要性や研修の企画実施に伴う事務手続き等について学習する。	・①5月14日(火)、②5月15日(水)	①37人 ②40人
		(委員研修) 成人教育委員等の人権問題に関する理解認識を深め委員の資質向上を図る。	・各単位PTA 2回程度【随時実施】 *各学校、公民館等で開催	71回 延べ 1,000人
		(全体研修) 人権問題の正しい理解と人権尊重の視点に立ったPTA活動を推進する。	・各単位PTA 1回 *各学校、公民館等で開催	38回 延べ 2,819人
	区PTA研修事業 【PTA会員等】	(研修講座) 役員・委員として必要な基礎的知識の習得を図る。	小学校・中学校・特別支援学校の合同研修会 5月17日(金) ・福岡県子育てアドバイザー 熊丸みつ子 ・南区生涯学習推進課 人権教育推進員 増本 沢美	684人
		(地区別研究集会) PTA活動の実践事例をもとに意見交換を行う。	①小学校8月7日(水) ②中学校8月24日(土)	①小学校 352人 ②中学校 135人
	PTA広報紙づくりセミナー 【PTA広報委員】	読みやすい紙面づくりと、効果的に啓発を行うための技術を習得する。	・①5月8日(水)、②9日(木) NPO法人九州コミュニティ研究所 ディレクター・デザイナー 池田 祐介	①31人 ②30人
	南区子ども会育成連合会 新任者研修会 主催:南区子ども会育成連合会	地域における子ども会活動の活性化と、育成会指導者等の資質の向上を図る。	・3月14日(土)子ども会育成連合会新任者研修会 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)	
子育て支援事業	思春期子育て講座 【思春期の子どもを持つ保護者等】	思春期の子どもたちの現状や課題、大人の関わり方などについて学習する機会を提供する。	・①6月7日(金)、②6月14日(金) 福岡子ども短期大学教授 武部 愛子	①23人 ②29人
	子育て講座 【小学生の子どもを持つ保護者等】	子どもの個性を大切に、力を抜いて、子育てを楽しむために必要なことを学び、子育てに生かす。	①10月17日(木)、②10月24日(木) 福岡市ソーシャルワーカー 梶谷 優子	①25人 ②22人
高齢期対応事業	セカンドライフセミナー (シニアクラブとの共働事業)	シニア世代の生きがいづくりを支援するため、話し方、断捨離、アンガーマネジメントなど実践につながる講座を実施する。	①12月5日(木) 相手に伝わる声のレッスン～効果的で説得力のある話し方～(株)鮫島 宗哉事務所 代表 フリーアナウンサー、ファシリテーター 鮫島 宗哉 ②12月12日(木) シニア世代の断捨離 福岡断捨離会 代表 檀 葉子 ③12月19日(木)アンガーマネジメント ～怒りやイライラと上手に付き合う心の整理術～ (株)アニメートエンタープライズ アンガーマネジメントファシリテーター 宮崎 順子	①49人 ②48人 ③42人 計139人
人材育成事業等	子どもリーダーの育成・中高生リーダーの育成・育成会役員の育成(子ども会育成連合会との共働事業)	南区内各校区子ども会活動において、子ども主体の活動を促進するため、リーダーの資質向上を図るとともに、子どもリーダーを育成するもの。	①9月29日子どもリーダー研修会 ②2月23日～24日 ジュニアリーダー育成宿泊研修	①130人 ②15人

令和2年度 南市民センター運営方針

少子高齢化や国際化、情報化の進展など社会経済情勢の著しい変化に伴い、市民の価値観は多様化し、地域社会においても地域活動における人材育成や、子どもたちを取りまく環境など様々な課題が生じています。

また、市民一人ひとりが、かけがえのない存在として、人間らしく心豊かに生きていくことのできる地域社会づくりが強く求められており、市民一人ひとりが生涯を通じて共に学び、その成果を地域社会に還元させていく取り組みの重要性が増しています。

このような中、南市民センターでは、基本的人権の尊重を運営の基底に据え、多様化する市民の学習ニーズに柔軟に対応できる幅広い学習機会の提供に努めます。

具体的には公民館や小・中学校をはじめ関係機関・団体などとの連携を一層強化させ、地域連帯意識の高揚に努めるとともに、人権教育・啓発の推進、地域コミュニティ活動の支援を行います。

施設の運営にあたっては、市民に親しまれ、利用しやすい運営となるよう努めます。

また、以下の事業に取り組むにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に置き、実施の可否、実施時期、方法等の検討を行いながら進めていきます。

1 人権教育・啓発の推進

「福岡市人権教育・啓発基本計画」等に基づき、あらゆる人権問題の解決を目指す事業を推進します。また、公民館をはじめとする関係機関と連携を図り、社会教育関係団体に対する支援を行います。

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| ○人権啓発事業 | 人権講座、人権を尊重する市民の集い |
| ○公民館支援事業 | 公民館人権教育研修、公民館職員人権研修 |
| ○人尊協等支援事業 | 南区人権尊重啓発連絡会議、人尊協「広報紙づくりセミナー」等 |
| ○PTA支援事業 | 単位PTA人権教育研修支援、区PTA研修事業等 |

2 生涯学習事業の充実

市民の学習ニーズに応えるための生涯学習事業及び、社会教育関係団体やコミュニティを支援するための人材育成事業等を実施し、生涯学習事業の充実に努めます。

- 子育て支援事業
 - ・思春期子育て講座
 - ・子育て講座
- 高齢期対応事業
 - ・シニアクラブとの共働事業(セカンドライフセミナー)
- 人材育成事業等
 - ・子ども会育成連合会との共働事業
(新任者研修会、子どもリーダーとジュニアリーダーの育成)

3 施設運営の効率化と利用者サービスの向上

南市民センター管理運営については指定管理者制度を導入しておりますが、今後も、更に市民が気軽に利用できるよう、安全と安心に配慮した施設管理と利用者に対するサービス向上に努めます。

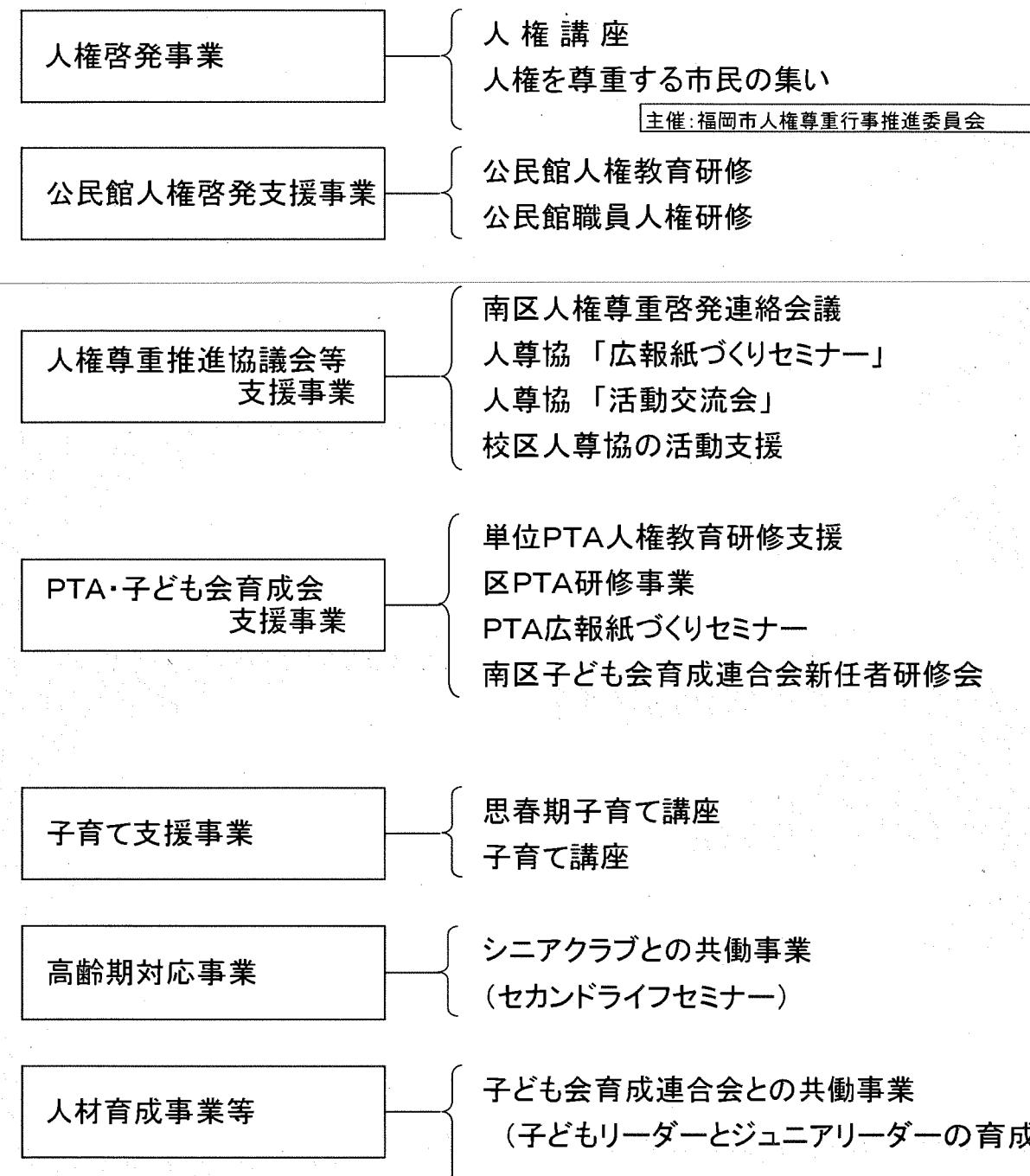
また、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、消毒や清掃等を行い、安心して利用できる施設の提供に努めます。

4 改修工事に伴う一時閉館について

南市民センターは、昭和53年の開館以来、地域の生涯学習の拠点施設として多くの方に利用いただいていましたが、令和2年度末から大規模改修工事を実施することとなりましたので、一時閉館します。

○一時閉館期間 令和3年3月1日（月）から令和4年7月31日まで

（期間は、工事の進捗等により変更することがあります。）



これらの事業に取り組むにあたり、新型コロナウイルス感染拡大防止を念頭に置き、実施の可否、実施時期、方法等の検討を行いながら進めています。

令和2年度 生涯学習推進課主催事業等実施状況

令和2年8月末現在

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和2年度 実施内容・概要	参加者数
人権啓発事業	人権講座 【人尊協、PTA、一般】	人権に関わる様々なテーマの講演。様々な人権問題に対する理解と認識を深め、人権問題解決への意欲と実践力を高める。全5回。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため6月開催を延期、予定していた5件のテーマのうち障がい者に関する人権問題を取り上げ、1月下旬に開催予定 日時：1月27日(水) 演題：「わたしたちのまちに“リスペクトの風”を～“気付き”から“築き”へ！！あなたの障がい観は大丈夫ですか？～」 講師：笠原 嘉治（元「福岡市発達教育センター」所長）	
	人権を尊重する市民の集い 【人尊協、PTA、一般】 主催：福岡市人権尊重行事推進委員会	実践報告と講演。人権が真に尊重され、差別のない住みよい福岡市の実現を目指す取組を一人ひとりが推進する。	・12月5日(土) ①実践報告 中止 ②講演 演題：新しい家族のありかた 新しい歌をうたおう 講師：鈴木 光司（作家）	
	公民館人権教育研修 【地域指導者、一般】	人権問題の正しい理解と人権尊重の精神の高揚と実践力の育成を図る。	4月～3月【随時実施】 公民館サークル人権教育研修等 *各公民館 1～数回開催	3回 延べ 81人
公民館人権啓発支援事業	公民館職員人権研修 【南区内公民館職員】	公民館で人権教育を進めていくうえで、社会教育関係職員として必要とされる役割等について学習し、公民館職員としての資質の向上を図る。	・1月27日(水) ※南区人権講座として開催 演題：「わたしたちのまちに“リスペクトの風”を～“気付き”から“築き”へ！！あなたの障がい観は大丈夫ですか？～」 講師：笠原 嘉治（元「福岡市発達教育センター」所長） ・2月下旬に開催予定 教材研修（新作DVD紹介） 講師：生涯学習推進課人権教育推進員	南区内公民館 館長、主事対象者 50人
	南区人権尊重啓発連絡会議 【人尊協、各種団体】	南区内各校区の人尊協や各種団体が集い、人権のまちづくりを推進する。「人権を考えるつどい」の開催と、広報紙「みなみ」を発行する。	・総会：書面開催、委員研修：中止 ・9月16日(水) 南区人権を考えるつどい 「白血病から学んだこと ～生きていることの喜びを伝えたい」 大谷 貴子（全国骨髄バンク推進連絡協議会 前会長） ・1月下旬 運営委員会開催予定 ・3月1日発行 広報紙「みなみ」第31号	参加者数 155人
人権尊重推進協議会等支援事業	人尊協 「広報紙づくりセミナー」 【人尊協】	地域活動を担う人材育成の一環として、わかりやすい広報紙づくりを学習する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期、開催日未定	
	人尊協「活動交流会」 【人尊協】	人尊協の年間活動を総括し、事例提供や協議を通して、情報交換と相互の活性化を図る。	実施の可否について検討中	
	校区人尊協の活動支援 【人尊協】	各校区の人権尊重推進協議会の活動の活性化を図るために、諸活動の支援や助言・指導を行う。	・4月～3月【随時実施】 各校区人尊協総会・運営委員会・役員会、研修会、講演会	6回 延べ 121人 ※書面開催除く

	事業名 【対象者】	趣旨等	令和2年度 実施内容・概要	参加者数
PTA・子ども会育成会支援事業	単位PTA人権教育研修支援 【PTA成人教育委員等】 【PTA会員】	(南区 担当者連絡会) 人権教育の必要性や研修の企画実施に伴う事務手続き等について学習する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		(委員研修) 成人教育委員等の人権問題に関する理解認識を深め委員の資質向上を図る。	新型コロナウイルス感染の関係でPTA活動自体停止の校区もあり。人権教育推進員が個別に訪問し、学校・校区の事情を聴取して開催可能な研修方式等について調整中。	個別説明 35校 参加者数 91人
		(全体研修) 人権問題の正しい理解と人権尊重の視点に立ったPTA活動を推進する。		
	区PTA研修事業 【PTA会員等】	(研修講座) 役員・委員として必要な基礎的知識の習得を図る。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
		(地区別研究集会) PTA活動の実践事例をもとに意見交換を行う。	①小学校 書面開催の方向で調整中 ②中学校 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	PTA広報紙づくりセミナー 【PTA広報委員】	読みやすい紙面づくりと、効果的に啓発を行うための技術を習得する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
子育て支援事業	南区子ども会育成連合会 新任者研修会 主催:南区子ども会育成連合会	地域における子ども会活動の活性化と、育成会指導者等の資質の向上を図る。	・子ども会育成連合会新任者研修会 3月13日(土)実施予定	
	思春期子育て講座 【思春期の子どもを持つ保護者等】	思春期の子どもたちの現状や課題、大人の関わり方などについて学習する機会を提供する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
高齢期対応事業	子育て講座 【小学生の子どもを持つ保護者等】	子どもの個性を大切に子育てを楽しむために必要なことを学び、子育てに生かす。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
	セカンドライフセミナー (シニアクラブとの共働事業)	シニア世代の生きがいづくりを支援するため、実生活に役に立つ講座を実施する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
人材育成事業等	子どもリーダーの育成・中高生リーダーの育成・育成会役員の育成(子ども会育成連合会との共働事業)	南区内各校区子ども会活動において、子ども主体の活動を促進するため、リーダーの資質向上を図るとともに、子どもリーダーを育成するもの。	①子どもリーダー研修会 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ②ジュニアリーダー育成宿泊研修 実施予定	

福岡市立南市民センター運営審議会要綱

(目的)

第1条 この要綱は、福岡市立市民センター条例施行規則第30条第2項の規定に基づき、福岡市立南市民センター運営審議会（以下「審議会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(組織)

第2条 審議会の委員の定数は、15人以内とする。

(委員の任期)

第3条 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 審議会に、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員のうちから互選する。
- 3 委員長は、審議会を総理し、審議会を代表する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、館長が必要と認めるときに招集する。

- 2 委員長は、会議の議長となり、議事を司る。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

附 則

(施行期日)

第1条 この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

(経過措置)

第2条 この要綱の施行の際、現に審議会の委員である者は、この要綱の施行の日に第3条の規定による審議会の委員になったものとみなし、その任期は同条の規定による残任期間と同一の期間とする。

福岡市立南市民センター管理運営報告

令和元年度 管理運営報告
令和2年度 管理運営計画と実施状況

南市民センター 指定管理者 太平ビルサービス(株)
— 令和2年10月 運営審議会 報告 —

管理運営方針

- 1.利用者が快適な環境の下、安心して利用できる施設運営
- 2.社員の連携によるサービス向上
- 3.予防保全の立場に立った管理運営計画を立案し、施設の良好な維持を実現
- 4.確かな経験実績をもつ、確実・円滑なホール運営を実現

以上の方針を基本とし、利用者に喜んで頂ける市民センターを目指し活動しております。

令和元年度 管理運営報告

1.施設の維持管理

○修繕計画に基づき順次施行。

○維持管理については引き続き一部は外部協力企業に委託しています。

- | | |
|--------------------|------------|
| ・ホール客席誘導灯取り替え工事 | 5月 27 日完了 |
| ・実習室空調機修繕工事 | 7月 11 日完了 |
| ・中央監視装置UPSバッテリ交換工事 | 7月 29 日完了 |
| ・自習室エアコン取り替え工事 | 7月 29 日完了 |
| ・音響調整卓工事 | 8月 26 日完了 |
| ・パワーアンプ取り替え工事 | 10月 15 日完了 |
| ・冷却塔水槽ボールタップ取り替え工事 | 12月 28 日完了 |
| ・リモート用バッテリー交換工事 | 12月 16 日完了 |
| ・メディアプレイヤー修繕工事 | 12月 25 日完了 |
| ・自動火災報知設備修繕工事 | 1月 27 日完了 |

2.人材育成

研修項目	実施日	研修内容
労働安全・衛生	7/29日	太平ビルサービス(株) 上水流課長
職員研修	7/29日	太平ビルサービス(株) 上水流課長
人権に関する教育	7/29日	外国人と人権 “違いを認め共に生きる” 南区人権教育推進員 梅田講師
消防訓練	7/29日	消火器による初期消火・通報・避難誘導 ヤマトプロテック
警備研修	8/27~29日	警備法、出入管理業務
清掃研修	9/30日	基本的な清掃、お客様との接し方について
	9/30日	洗剤の知識、効率的な作業について



3. 危機管理、安全対策

○安全な現金の取り扱い

1日2回のレジ点検（収納とつり銭）現金取扱者の限定（受付、事務）

○各種訓練の実施

必要に応じて公的機関による研修を受講しました。

○施設設備の維持管理における安全対策

日常管理点検、保守点検の徹底により建物の安心・安全対策と危機の予防に努めました。

○一時避難所としての役割

災害の発生に備え、職員はセンターの役割を認識して体制を整えました。

○衛生面の配慮

安心して施設利用が出来るように、消毒液、救急箱を配置する等、

衛生管理に万全の体制をとりました。

○災害時・緊急時・事故発生時の連絡体制の構築

利用者の安全確保を最優先に、関係機関と協力して被害拡大防止に努めました。

防災・浸水ハザードマップ、緊急連絡表(職員・関連部署等)を常備しています。

4. 個人情報保護

○公共施設の指定管理者であることを十分に認識して業務に取り組みました。

○個人情報や守秘義務等内部規定事項を遵守する誓約書を

職員と書面により取り交わしています。

○個人情報に関する問い合わせ等は、必要に応じて市（生涯学習推進課）と

協議して慎重な取り扱いをしています。

○個人情報保護教育の実施。

5. 環境への配慮

○ごみ軽減の徹底

来館者へごみの持ち帰りをお願いして減量化に努めました。

○職員の通勤は公共交通機関や徒步にて行いました。

○管球類・制服・文具・清掃用具は環境に配慮したものを使用しました。

○環境配慮型ケミカルの使用 環境にやさしい植物性洗剤の使用、

清掃道具の選定作業に伴う使用量の減量等。

自動消毒液を入口に設置し、市民センター・図書館分け隔てなく
ご利用者の皆様に使用していただいております。

○グリーンカーテン作成や、施設の空地に季節の花を植えて環境美化に努めました。

6. 利用者へのサービス向上について

○利用者向けアンケート調査やご意見箱で寄せられた意見を参考に、改善しました。

○利用者からの苦情等に対して、迅速で丁寧な対応と処理に心がけて取り組みました。

○苦情については記録を残し、同様の苦情がないよう改善に努めました。

○ホームページや、施設の利用案内等を分かりやすく工夫しています。

○古い貸出し備品等を市と協議の上、入れ替えをしています。

○自習室の利用状況（29年6月5日から利用開始）

	利用人数	小学生	中学生	高校生	大学生	専門学校	その他
4月	456	2%	10%	56%	5%	16%	11%
5月	592	2%	6%	67%	3%	14%	8%
6月	645	0%	15%	62%	6%	10%	7%
7月	471	1%	11%	45%	18%	18%	7%
8月	666	3%	25%	54%	3%	12%	3%
9月	594	1%	25%	55%	1%	12%	6%
10月	552	0%	17%	61%	1%	15%	6%
11月	546	0%	22%	61%	1%	14%	2%
12月	444	6%	28%	47%	2%	16%	1%
1月	517	4%	36%	40%	10%	8%	2%
2月	474	0%	31%	60%	2%	5%	2%
3月	272	0%	22%	66%	5%	4%	3%
平均	519	1%	21%	56%	5%	12%	5%

7. 効果的な集客対策

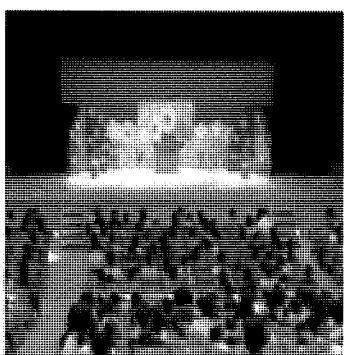
- ホームページ、報道機関、市政だより等を活用して、イベントのPR活動を行いました。
- 施設利用者のデーターを活用、分析して集客につなげました。
- サークル募集団体を館内掲示板でお知らせ、近隣幼稚園、保育園を訪問して、集客へつなげました。

8. 地域や関係団体との関わり方について

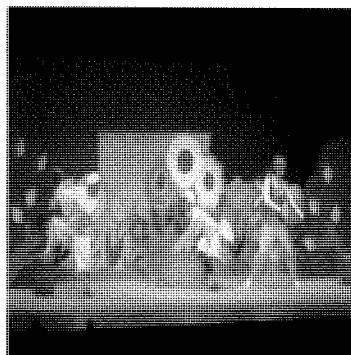
- 市役所、区役所、消防署、警察署など緊急時の対応だけでなく、日頃より連携を深め、防犯、防火、飲酒運転撲滅など、積極的に協力しました。
- また、これらに関連した各種ポスター等は、優先して掲示した。

○6/29日(土)13:00~14:00 ホールにて劇団さんぽによる、「僕のたからもの」親子観劇会を実施しました。入場者 約500名

会場内



上演中



終了後のロビー内風景

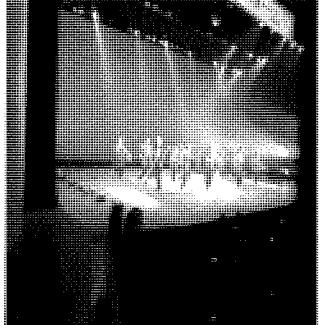


- 11月から開催された南区文化祭（主催：南区市民の祭り運営委員会）の中で、12月1日（日）ダンスフェスタの主管を務めました。出演者 558名 入場者 2200名

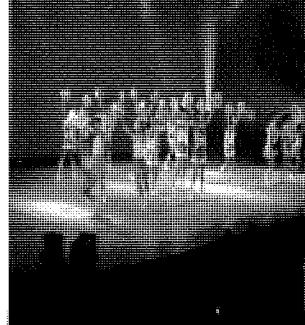
開催挨拶



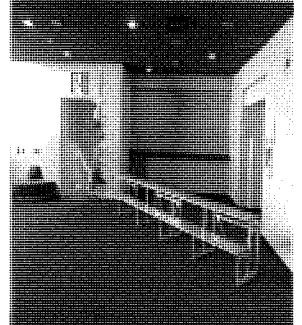
演技中



演技中



演技終了後の写真撮影



9. 音楽、演劇、美術その他芸術の発表会の開催及び支援について

○10/12日(土)～14日(月)に南市民センター文化祭、親子映画上映会を開催し、日頃センターで活動されているサークルの方々の発表の場に利用していただきました。

○秋の文化祭の模様です。



○10/14日（月）14:00～15:30 文化ホールにて、「きかんしゃトーマス！友情の大冒険」という親子映画上映会開催しました。入場者数は428名でした。

○南市民センターで活動されているサークルの絵画を、2F廊下に展示し来館者に鑑賞して頂きました。

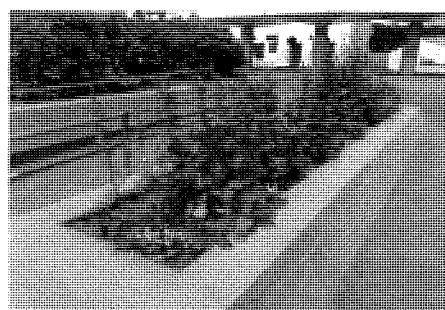
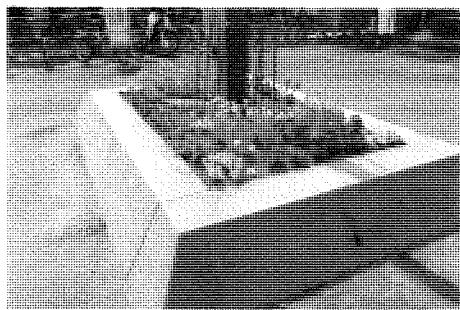
○公民館への展示用パネルの貸し出し管理
利用実績 11月・日佐公民館 12月・生涯学習推進課

○日赤通り側の掲示板を活用し、毎月ホールでの催し物のPRに努めました。
ロビー受付の壁に体育館と合同のホール催し物（毎月）を掲示しました。

10. その他

○授乳室に、幼児が喜びそうな玩具を置いて、小さなお子さん連れのお母さん方が、
落ち着いて授乳できる環境を提供しました。

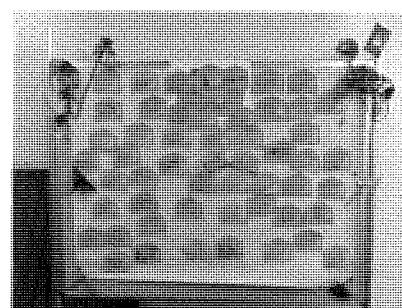
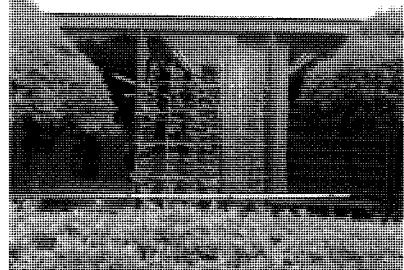
○社会教育棟玄関周辺の花壇に緑のコーディネーターさんに花を植えて頂き、
施設内の環境美化に努めました。



七夕飾り

グリーンカーテン(四角豆)

絵馬に願い事



令和2年度 管理運営計画と実施状況

1. 施設の維持管理について

○維持管理（27の業務）については、引き続き外部企業に委託して実施致します。

2. 人材の育成について

○7月 職員研修実施 人権研修 労働安全衛生・個人情報保護 消防訓練

○2月 職員研修実施予定 マナー研修 消防訓練他 警備・清掃は別途本社にて研修予定

3. 危機管理、安全対策

○安全な現金の取扱い

1日2回のレジ点検（収納とつり銭）現金取り扱い者の限定（受付、事務）

○各種訓練の実施

必要に応じて公的機関による研修を受講します。

○施設設備の維持管理における安全対策

日常管理点検、保守点検の徹底により建物の安心・安全対策と危機の予防に努めます。

○一時避難所としての役割

災害の発生に備え、職員はセンターの役割を認識して体制を整えます。

○衛生面の配慮

救急箱等配置するとともに、新型コロナウイルス感染防止の為、

受付窓口横に自動消毒機の設置、受付窓口への透明ビニールカーテン設置や

ホール申込者との協議等で使用するテーブルに飛沫防止用アクリル板の設置、

体温計・貸し出し用消毒液を準備し、会議室等使用後は、テーブル・

ドアノブ等の消毒を行い、利用者の方に安心して施設利用していただけるよう

衛生管理に万全の体制をとっています。

○災害時・緊急時・事故発生時の連絡体制の構築

利用者の安全確保を最優先に、AED を設置するとともに関係機関と

協力して被害拡大防止に努めます。

4. 個人情報保護について

○公共施設の指定管理者であることを十分に認識して業務に取り組みます。

○個人情報や守秘義務等内部規定事項を遵守する誓約書を職員と書面により取り交わしています。

○個人情報保護教育の実施

5. 指定管理者主催事業・芸術の発表会の支援について

- 今年度、3月より修繕工事を予定しておりますので
2月頃にありがとうございます南市民センターを企画しサークル・市民の方と共に思い出となるような催し物を検討しております。

6. 環境への配慮について

- ゴミ軽減の徹底 来館者へゴミの持ち帰りをお願いして減量化に努めています。
- 職員の通勤は公共交通機関や徒歩にて行っています。
- 管球類・制服・文具・清掃用具は環境に配慮したものを使用しています。
- 環境配慮型ケミカルの使用 環境にやさしい植物性洗剤の使用や、
清掃道具の選定作業に伴う使用量の減量等を行っています。
- 施設の空地や緑地帯などに季節の花を植えて施設の美化に努めています。

7. 利用者へのサービス向上について

- 利用者向けアンケート調査やご意見箱で寄せられた意見を参考に、
出来るところから改善して参ります。
- 利用者から寄せられた苦情等に対して、迅速で丁寧な対応と処理を心掛けて取り組みます。
- ホームページや、施設の利用案内等を分かりやすく工夫致します。
- 古い貸出し備品等を市と協議の上、入れ替えを致します。

8. 効果的な集客対策について

- ホームページ、地域の教育施設、市政だよりを活用して、イベントのPR活動を行います。
- 施設利用者のデーターを活用、分析して集客につなげて参ります。
- サークル募集団体を館内掲示板でお知らせしたり、近隣幼稚園、
保育園を訪問して、集客へつなげて参ります。

9. 地域や関係団体との関わりについて

- 市役所、区役所はもとより、消防署、警察署など緊急時の対応だけでなく、
日頃より連携を深め、防犯、防火、飲酒運転撲滅など、積極的に協力して参ります。
また、これに関連した各種ポスター等は、優先して掲示致します。
- ホールにて親子観劇会を実施(内容は未定)する予定です。
近隣幼稚園・保育園・公民館へ来館しポスター・チラシを持参し協力をお願いする
予定です。

南市民センター施設ご利用個人アンケート結果報告 950枚回収

調査期間：令和2年2月1日(土)～令和2年2月29日(土)

1.交通手段

◆どちらからいらっしゃいましたか

	件	%
①博多区	49	5.2
②西区	27	2.8
③東区	18	1.9
④中央区	64	6.7
⑤早良区	39	4.1
⑥城南区	42	4.4
⑦南区	589	62.0
⑧県内	88	9.3
⑨県外	18	1.9
未回答	16	1.7
合計	950	100.0

◆市民センターまでの交通手段

	件	%
①徒歩	182	19.2
②自家用車	436	45.9
③バス	137	14.4
④地下鉄	17	1.8
⑤JR	29	3.1
⑥タクシー	16	1.7
⑦その他	98	10.3
未回答	35	3.7
合計	950	100.0

◆利用した駅名・バス停名

	件	%
①西鉄大橋駅	89	9.4
②西鉄高宮駅	18	1.9
③JR竹下駅	9	0.9
④南市民センター前	81	8.5
⑤南警察署前	4	0.4
⑥清水4丁目	1	0.1
未回答	748	78.7
合計	950	100.0

どこからこられたか



- ①博多区 ■ ②西区 ■ ③東区
- ④中央区 ■ ⑤早良区 ■ ⑥城南区
- ⑦南区 ■ ⑧県内 ■ ⑨県外
- 未回答

交通手段



- ①徒歩 ■ ②自家用車 ■ ③バス
- ④地下鉄 ■ ⑤JR ■ ⑥タクシー
- ⑦その他 ■ 未回答

利用した駅名・バス停



- ①西鉄大橋駅 ■ ②西鉄高宮駅
- ③JR竹下駅 ■ ④南市民センター前
- ⑤南警察署前 ■ ⑥清水4丁目
- 未回答

◆かかった時間

	件	%
①5分	95	10.0
②10分	224	23.6
③20分	198	20.8
④30分	148	15.6
④1時間	62	6.5
⑤それ以上	47	4.9
未回答	176	18.5
合計	950	100.0

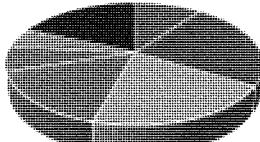
◆交通の利便性

	件	%
①大変満足	67	7.1
②満足	261	27.5
③どちらでもない	220	23.2
④やや不満	72	7.6
⑤不満	20	2.1
未回答	310	32.6
合計	950	100.0

◆駐車台数

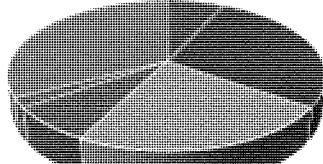
	件	%
①不足している	23	2.4
②やや不足	75	7.9
③どちらでもない	103	10.8
④足りている	193	20.3
⑤十分足りている	84	8.8
未回答	472	49.7
合計	950	100.0

かかった時間



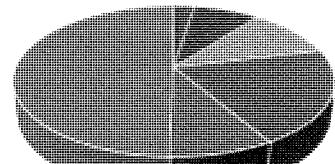
- ①5分 ■ ②10分
- ③20分 ■ ④30分
- ④1時間 ■ ⑤それ以上
- 未回答

交通の利便性



- ①大変満足 ■ ②満足
- ③どちらでもない ■ ④やや不満
- ⑤不満 ■ 未回答

駐車台数



- ①不足している ■ ②やや不足
- ③どちらでもない ■ ④足りている
- ⑤十分足りている ■ 未回答

2. 利用した部屋館内設備について

◆利用目的

	件	%
①サークル活動	497	52.3
②イベント	82	8.6
③打合せ	182	19.2
④自習	12	1.3
⑤図書館	19	2.0
⑥目的なし	5	0.5
未回答	153	16.1
合計	950	100.0

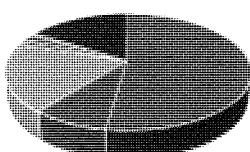
◆利用した部屋の広さ

	件	%
①狭すぎる	14	1.5
②やや狭い	124	13.1
③ちょうど良い	706	74.3
④やや広い	43	4.5
⑤広すぎる	7	0.7
未回答	56	5.9
合計	950	100.0

◆利用した部屋の位置

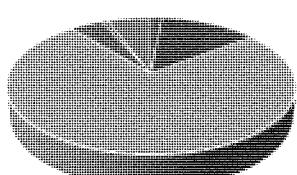
	件	%
①とてもわかりやすい	66	6.9
②わかりやすい	477	50.2
③どちらでもない	196	20.6
④わかりにくい	13	1.4
⑤とてもわかりにくい	5	0.5
未回答	193	20.3
合計	950	100.0

利用目的



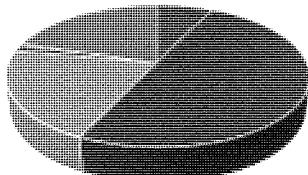
- ①サークル活動 ■ ②イベント
- ③打合せ ■ ④自習
- ⑤図書館 ■ ⑥目的なし
- 未回答

部屋の広さ



- ①狭すぎる ■ ②やや狭い
- ③ちょうど良い ■ ④やや広い
- ⑤広すぎる ■ 未回答

部屋の位置



- ①とてもわかりやすい ■ ②わかりやすい
- ③どちらでもない ■ ④わかりにくい
- ⑤とてもわかりにくい ■ 未回答

◆明るさ

	件	%
①大変満足	124	13.1
②満足	633	66.6
③どちらでもない	113	11.9
④やや不満	23	2.4
⑤不満	4	0.4
未回答	53	5.6
合計	950	100.0

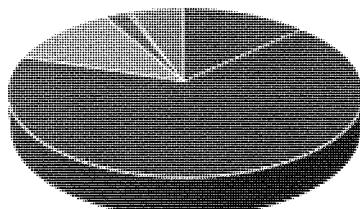
◆部屋の温度

	件	%
①大変満足	114	12.0
②満足	583	61.4
③どちらでもない	143	15.1
④やや不満	47	4.9
⑤不満	7	0.7
未回答	56	5.9
合計	950	100.0

◆空気洗浄度

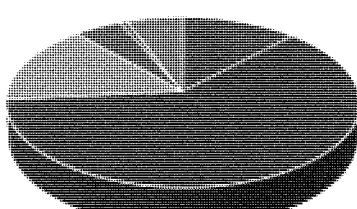
	件	%
①大変満足	109	11.5
②満足	512	53.9
③どちらでもない	202	21.3
④やや不満	51	5.4
⑤不満	11	1.2
未回答	65	6.8
合計	950	100.0

明るさ



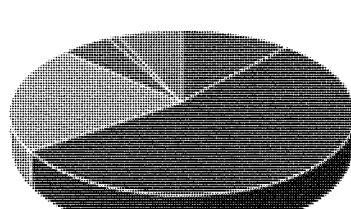
- ①大変満足 ■ ②満足
- ③どちらでもない ■ ④やや不満
- ⑤不満 ■ 未回答

部屋の温度



- ①大変満足 ■ ②満足
- ③どちらでもない ■ ④やや不満
- ⑤不満 ■ 未回答

空気洗浄度



- ①大変満足 ■ ②満足
- ③どちらでもない ■ ④やや不満
- ⑤不満 ■ 未回答

◆音響

	件	%
①大変満足	74	7.8
②満足	499	52.5
③どちらでもない	240	25.3
④やや不満	29	3.1
⑤不満	5	0.5
未回答	103	10.8
合計	950	100.0

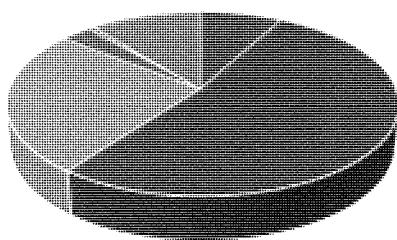
◆部屋の清掃状態

	件	%
①きれいである	281	29.6
②どちらかといえばきれいである	257	27.1
③普通	305	32.1
④どちらかといえば汚れている	7	0.7
⑤汚れている	6	0.6
未回答	94	9.9
合計	950	100.0

◆トイレの清掃状態

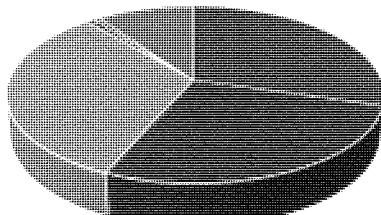
	件	%
①きれいである	294	30.9
②どちらかといえばきれいである	197	20.7
③普通	354	37.3
④どちらかといえば汚れている	21	2.2
⑤汚れている	7	0.7
未回答	77	8.1
合計	950	100.0

音響



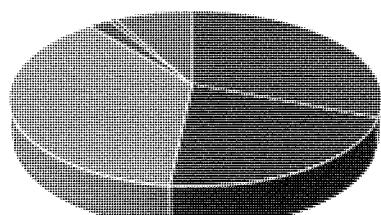
- ①大変満足
- ②満足
- ③どちらでもない
- ④やや不満
- ⑤不満
- 未回答

部屋の清掃状態



- ①きれいである
- ②どちらかといえばきれいである
- ③普通
- ④どちらかといえば汚れている
- ⑤汚れている
- 未回答

トイレの清掃状態

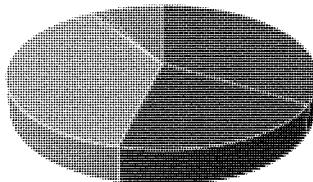


- ①きれいである
- ②どちらかといえばきれいである
- ③普通
- ④どちらかといえば汚れている
- ⑤汚れている
- 未回答

◆廊下・ロビーの清掃状態

	件	%
①きれいである	321	33.8
②どちらかといえばきれいである	190	20.0
③普通	354	37.3
④どちらかといえば汚れている	4	0.4
⑤汚れている	7	0.7
未回答	74	7.8
合計	950	100.0

廊下・ロビー清掃状態

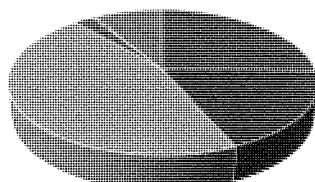


- ①きれいである
- ③普通
- ⑤汚れている
- ②どちらかといえばきれいである
- ④どちらかといえば汚れている
- 未回答

◆館内の案内表示

	件	%
①わかりやすい	240	25.3
②どちらかといえばわかりやすい	172	18.1
③普通	430	45.3
④どちらかといえばわかりにくい	22	2.3
⑤わかりにくい	4	0.4
未回答	82	8.6
合計	950	100.0

館内案内表示



- ①わかりやすい
- ④どちらかといえばわかりにくい
- ②どちらかといえばわかりやすい
- ⑤わかりにくい
- ③普通
- 未回答

3. 利用した部屋館内設備について

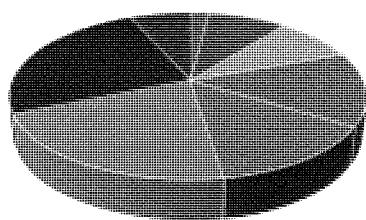
◆年齢

	件	%
①20歳未満	19	2.0
②20歳代	82	8.6
③30歳代	83	8.7
④40歳代	136	14.3
⑤50歳代	131	13.8
⑥60歳代	201	21.2
⑦70歳以上	236	24.8
未回答	62	6.5
合計	950	100.0

◆利用頻度

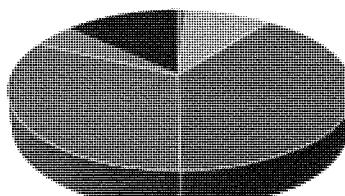
	件	%
①毎日	1	0.1
②週3日以上	7	0.7
③週1日程度	93	9.8
④月に1日～3日程度	372	39.2
⑤年に数回程度	306	32.2
⑥今日初めて利用	44	4.6
未回答	127	13.4
合計	950	100.0

年齢



■ ①20歳未満 ■ ②20歳代 ■ ③30歳代 ■ ④40歳代
■ ⑤50歳代 ■ ⑥60歳代 ■ ⑦70歳以上 ■ 未回答

利用頻度



■ ①毎日 ■ ②週3日以上 ■ ③週1日程度
■ ④月に1日～3日程度 ■ ⑤年に数回程度 ■ ⑥今日初めて利用
■ 未回答

市民センターにどんな場所やスペースがあれば利用してみたいですか？

- ・親子が利用できる場所
- ・幼児の遊び場
- ・特に用事がなくとも行ける場所にしてほしい
- ・売店の設置希望
- ・飲食店設置希望
- ・キッズスペース希望
- ・広い託児室希望
- ・休憩スペース希望
- ・乳幼児が遊べる 子育ての親が交流できる所

その他、センターのご利用に当たって自由なご意見をお聞かせください。

- ・新しいセンターを強く希望します
- ・バスの便が非常に悪い
- ・禁煙所をまた設置してほしい
- ・暖房の利きが悪い
- ・立て替え時期を教えてほしい
- ・図書館をもう少し広く蔵書を増やしてほしい
- ・図書館をもっときれいにしてほしい
- ・図書館を明るく
- ・屋根付き駐輪場
- ・駐輪場の増設希望
- ・和室鍵の変更希望
- ・会議室壁紙貼り替え
- ・館内をWi-Fiにしてほしい
- ・新築市民センター希望
- ・音楽室のカーペット変更
- ・新しいピアノ希望
- ・音楽室の内扉が機能していない
- ・トイレの洋式を増やしてほしい
- ・トイレは改修してほしい
- ・途中でさがるので危ない
- ・トイレが古い
- ・ホールで催事がある時、体育館利用者とバッティングする時駐車スペースが不足する場合がある
- ・駐車場料金について1時間無料をやめて2時間無料にしてほしい
- ・駐車料金を下げる
- ・駐車料金を30分刻みにしてほしい
- ・Pの解りやすい案内希望
- ・駐車場の無料時間が短い
- ・駐車料金の再考を
- ・駐車場を使うときは二モカのカードが使えればと思います
- ・駐車場が良くなつて利用しやすくなりました
- ・40年前から利用しています 建物は古いかもしれませんのが綺麗に清掃されていて使いやすいと思います いつもありがとうございます
- ・たまに来ても利用できる安心感があります
- ・サークルでコピーを要するのを快く使用させていただきありがとうございます
- ・職員の対応良好
- ・いつもご利用させていただきありがとうございます
- ・整理整頓されている
- ・交通の便のいいところ
- ・コピー代を無料にしてほしい

南市民センター施設ご利用団体アヘケート結果報告 163枚回収

調査期間：令和2年2月1日(土)～令和2年2月29日(土)

1.メンバ構成

◆男女比

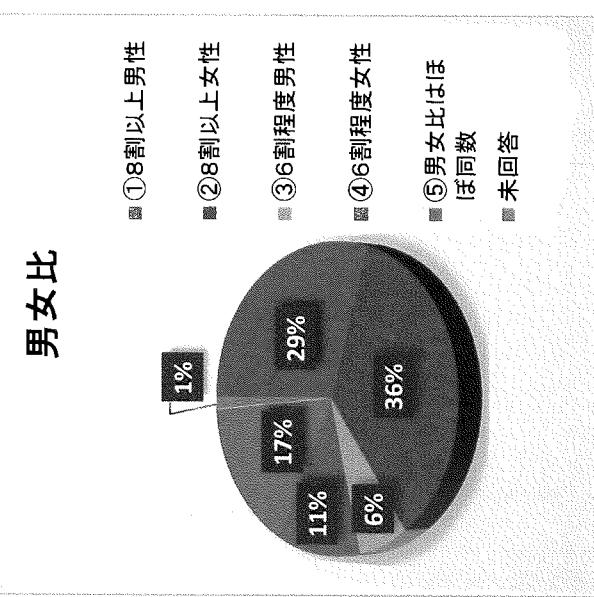
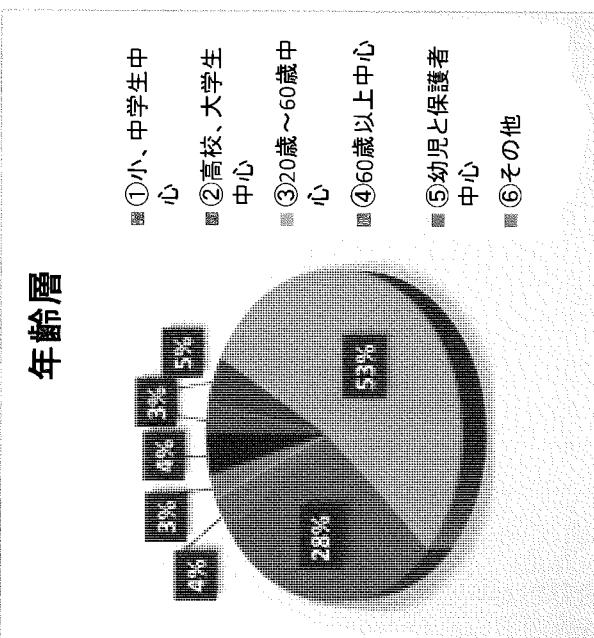
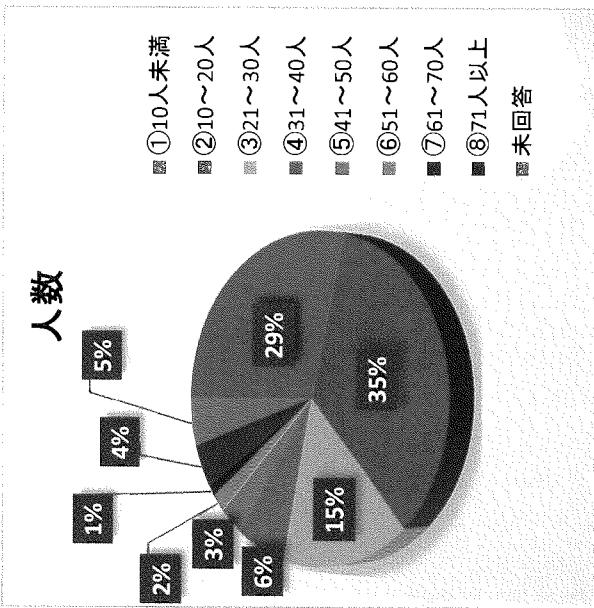
	件	%
①8割以上男性	48	29.4
②8割以上女性	58	35.6
③6割程度男性	10	6.1
④6割程度女性	18	11.0
⑤男女比ほぼ同数	27	16.6
未回答	2	1.2
合計	163	100.0

◆年齢層

	件	%
①小、中学生中心	5	3.1
②高校、大学生中心	8	4.9
③20歳～60歳中心	87	53.4
④60歳以上中心	46	28.2
⑤幼児と保護者中心	6	3.7
⑥その他	4	2.5
未回答	7	4.3
合計	163	100.0

◆人数

	件	%
①10人未満	47	28.8
②10～20人	56	34.4
③21～30人	25	15.3
④31～40人	10	6.1
⑤41～50人	5	3.1
⑥51～60人	3	1.8
⑦61～70人	2	1.2
⑧71人以上	7	4.3
未回答	8	4.9
合計	163	100.0



2. 利用頻度

	件	%
①週1回以上	10	6.1
②週1回程度	15	9.2
③月に1回～3回程度	78	47.9
④年に数回程度	47	28.8
⑤数年に1回	2	1.2
⑥今回初めて	11	6.7
未回答	0	0.0
合計	163	100.0

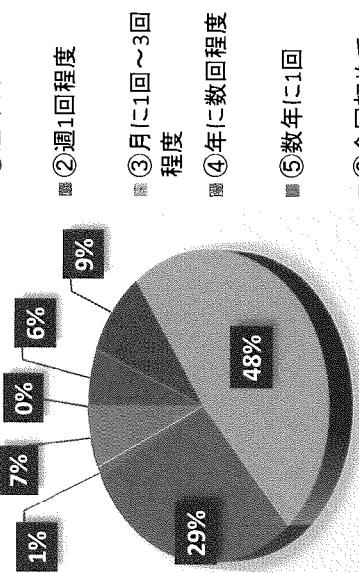
3. 申請手続きにかかる時間

	件	%
①スムーズ	84	51.5
②どちらかといえ(ば)スムーズ	35	21.5
③普通	30	18.4
④どちらかといえ(ば)時間がかかる	10	6.1
⑤時間がかかる	0	0.0
未回答	4	2.5
合計	163	100.0

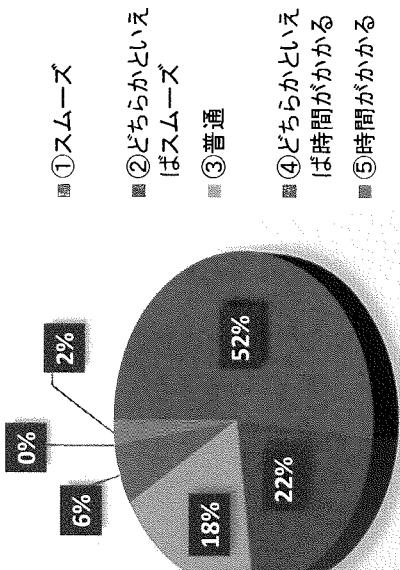
4. 職員の対応

	件	%
①満足	93	57.1
②どちらかといえ(ば)満足	32	19.6
③普通	35	21.5
④どちらかといえ(ば)不満	1	0.6
⑤不満	0	0.0
未回答	2	1.2
合計	163	100.0

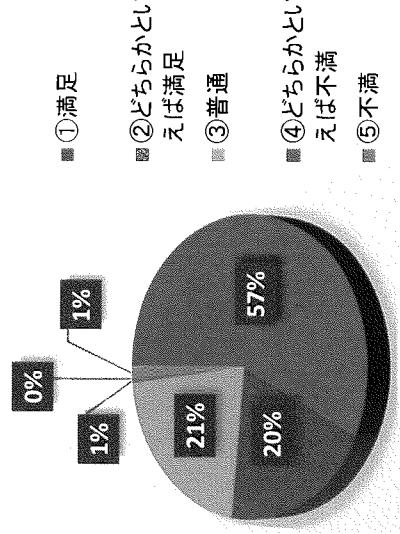
利用頻度



手続き時間



職員の対応



5. 備品の状態

備品の利用状況

	件	%
①良い	34	20.9
②どちらかといえば良い	10	6.1
③普通	22	13.5
④どちらかといえば悪い	1	0.6
⑤悪い	0	0.0
未回答	96	58.9
合計	163	100.0

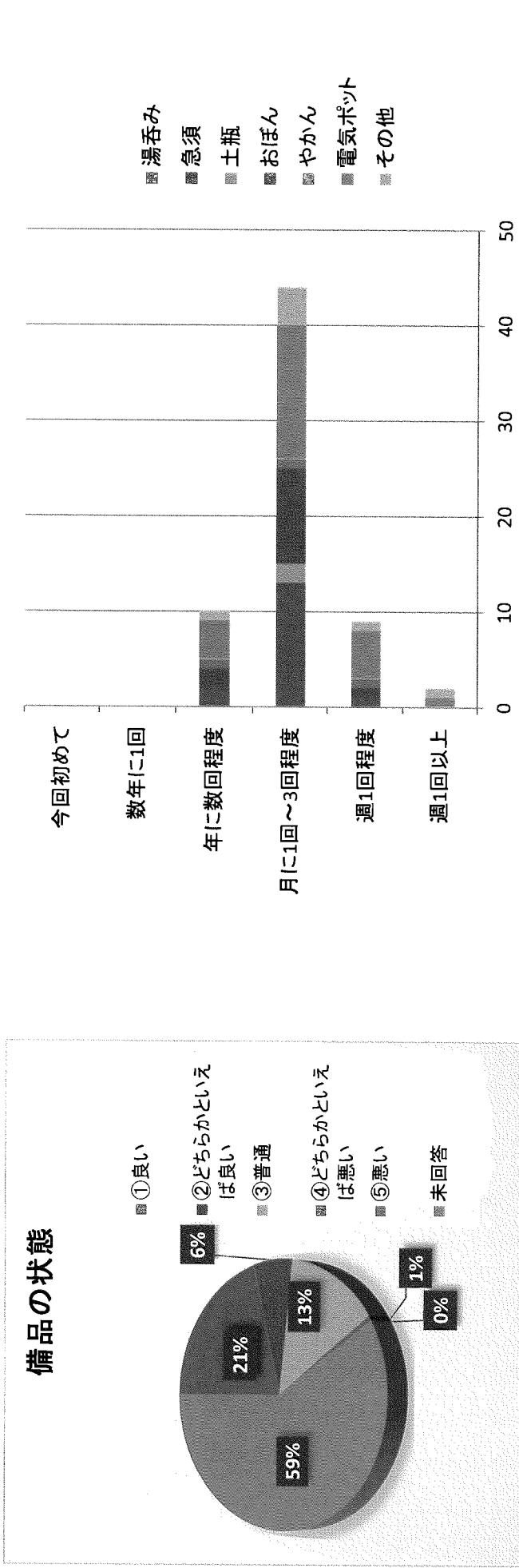
(件)

	湯呑み	急須	土瓶	おぼん	やかん	気ポット	その他
週1回以上	1	1	0	1	0	1	0
週1回程度	0	1	0	1	1	4	1
月に1回～3回程度	11	7	0	6	2	15	8
年に数回程度	4	3	0	3	1	7	1
数年に1回	0	0	0	0	0	0	0
今回初めて	0	0	0	0	0	0	0
合計	16	12	0	11	4	27	10

(件)

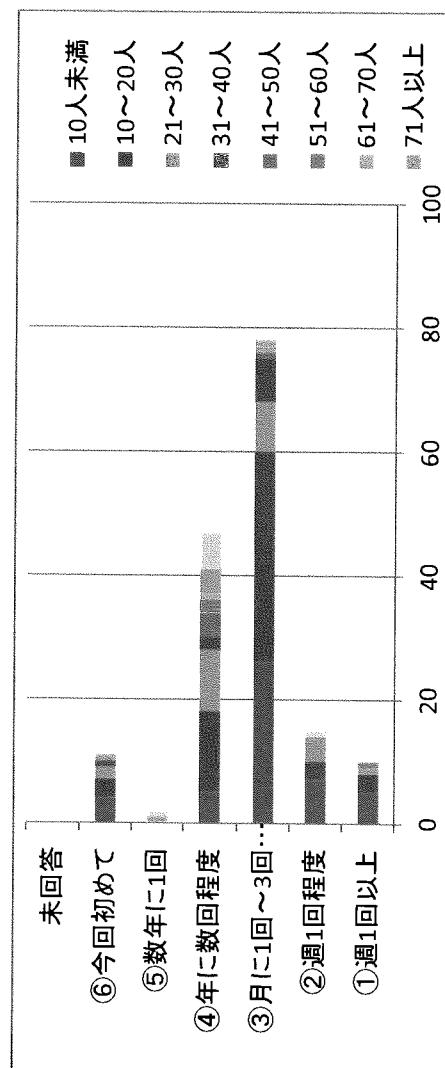
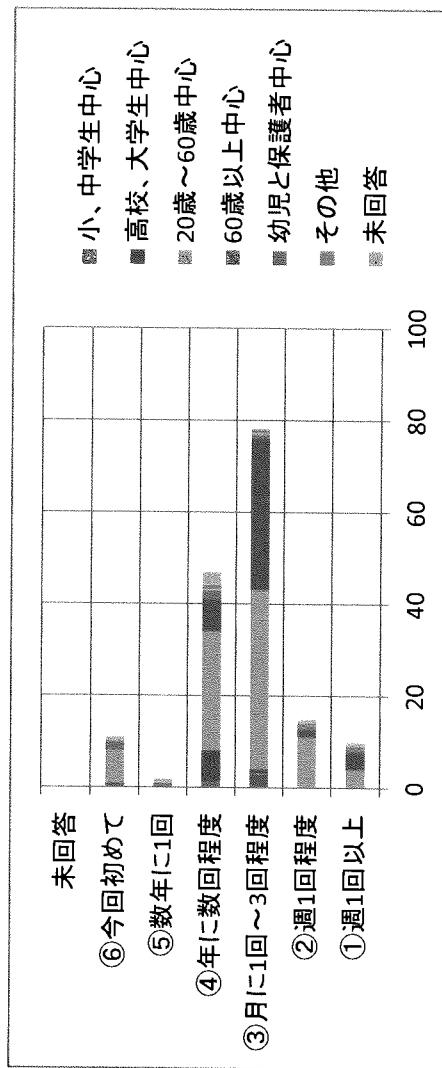
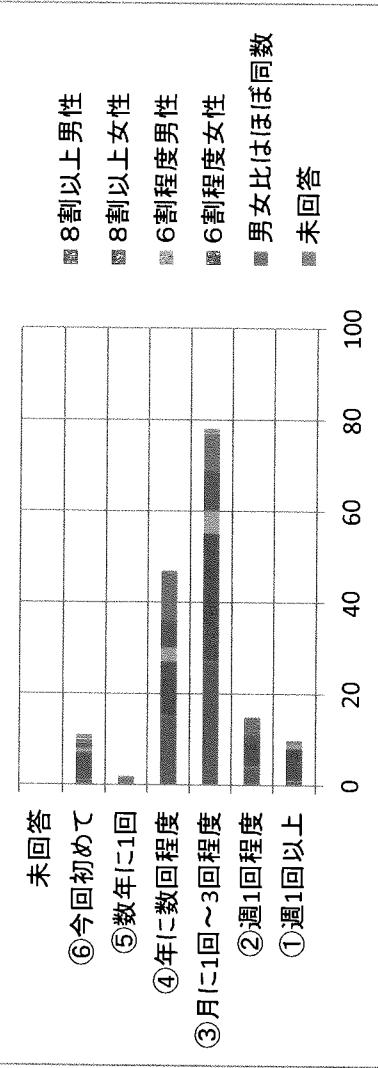
備品の状態

今回初めて
数年に1回



利用頻度別の利用者状況

その他の頂点要望等



- ◆入り口に置いてあるホワイトボードが外れやすくなつていて少し当たった時に落ちてきました。固定方法がもう少し工夫されていると良い
 - ◆受け時間を早めほしい ◆空調の調整が難しい
 - ◆禁煙所を用意してほしい ◆暖房の調整が難しい。
 - ◆トイレがきれいになると良い・トイレの便座が冷たい
 - ◆和室の鍵がかけづらい
 - ◆色々設備が古くなっている
 - ◆駐車場の料金を1時間は無料2時間は100円3時間は200円
 - 3時間以上は300円にしてほしい
 - ◆防音装置のある部屋をいくつか作つてほしい
 - ◆空き状況をネットで調べるのにもう少し使いやすくなると良い
 - ◆椅子の汚れが目立つ時がある。一度洗浄したほうが良い
 - (特に第2会議室)
 - ◆毎月利用する団体は駐車場を無料にお願いします
 - ◆状況が整いましたらwifiを導入していただけるとありがたいです。
 - ◆実習室の椅子を片づけるのが大変なので机に常設して動かさなくていいようにしてほしい
 - ◆視聴覚室の前方ドアのストッパーが取れているのがやや不便です
 - ◆これまで何度も何度かありましたが施設を大人数使用している方がドアを開けたまま出入りされ、廊下で騒いだり子どもが走り回ったりする時があります、室内のビデオ音声が聞き取れないで今後注意をお願いします。
 - ◆月末に翌月の申請をしていますが、毎回手書きするのが面倒
 - ◆窓口に来て毎回同じ事を書かないといけない事が面倒
 - ◆1回利用したことがある団体についてネット等で空きがあれば予約できるとありがたいです。必ず来館して予約しないといけないシステムは手間がかかると思います。
- 嬉しいご意見-
- いつも丁寧、素早く対応してくれる ○清掃がよくできている
 - 書類の書き方など丁寧に教えてもらえる
 - いつもテキバキと対応してもらえる

報告資料

南市民センターの改修基本設計について

令和2年9月
市民局

1 整備概要

南市民センターは開館から42年を迎え、老朽化が進み、各諸室やホールの仕様、バリアフリー対策などにおいて、時代のニーズに対応できていない状況にあります。

これらの課題を解消するため、令和2年2月に策定した「南市民センター改修基本計画」を基に、基本設計をとりまとめました。

■ 整備場所

位 置：福岡市南区塩原二丁目8番2号

用途地域：第1種住居地域

(建ぺい率60% 容積率200%)

敷地面積：18,661.57m²



■ 施設概要

【既存施設（大規模改修する施設）】

① 南市民センター 文化ホール棟

諸室構成：ホール(800席), ステージ, 楽屋, リハーサル室等
延床面積：2,736.51m²
構造, 階数：鉄筋コンクリート造 地下1階, 地上3階

② 南市民センター 社会教育棟

諸室構成：事務室, 和室, 会議室, 研修室, 視聴覚室, 実習室等
延床面積：1,927.82m²
構造, 階数：鉄筋コンクリート造 地下1階, 地上2階

③ 南市民センター 中央機械室棟（文化ホール棟などに機能を集約し, 解体）

諸室構成：中央監視室, 電気室, 発電機室等
延床面積：528.45m²
構造, 階数：鉄筋コンクリート造 地下1階, 地上1階

【既存施設（南市民センターへ集約する施設）】

④ 大橋音楽・演劇練習場（現所在地：福岡市南区大橋一丁目3番25号）

諸室構成：大練習場, 中練習場, 小練習場, 事務室, 更衣室, 大道具室等
延床面積：1,010.79m²
構造, 階数：鉄骨造 地上1階

⑤ 南区おおはしこどもプラザ（現所在地：福岡市南区大橋一丁目3番26号）

諸室構成：サロン（親子の遊び場）, 授乳室, 事務室, 倉庫, 幼児用便所等
延床面積：298.73m²
構造, 階数：鉄骨造 地上1階

【集約に伴い新たに整備（増築）する施設】

諸室構成：音楽・演劇練習場, 子どもプラザ, 市民センター事務室, 市民ロビー等
延床面積：1,950.00m²
構造, 階数：鉄筋コンクリート造 地上2階

■ 今後のスケジュール(予定)

- ・ 令和2年9月～ 実施設計着手
- ・ 令和3年3月～ 南市民センター休館（解体工事着手）
- ・ 令和3年6月 工事契約締結（6月議会上程）
- ・ 令和4年7月 改修工事完了
- ・ 令和4年8月 リニューアルオープン

2 改修基本方針

■ 改修目的(改修基本計画)

- 老朽化した施設・設備の長寿命化
- 「南区おおはし子どもプラザ」、「大橋音楽・演劇練習場」の移転・集約による複合化(新增築棟を建設)による施設の魅力向上や行政サービスの効率化
- 新増築棟の建設による「社会教育棟」と「文化ホール棟」の建物の一体化による利便性の向上

さらに…

リノベーションによる外観、内装の刷新と新增築棟の建設により、市民から親しみやすい施設となるよう新しい息吹を与えます

■ 改修方針(コンセプト)

① 一体化と複合化により新たな価値を見出す

- ・既存市民センター（会議室等、ホール、図書館）と大橋駅前2施設（子どもプラザ、音楽・演劇練習場）を複合化することで多世代交流がより活発に行うことのできる施設とする。
- ・教育・文化・健康を象徴とする3施設を効果的につなぐことで、新たな活動想起の相乗効果を実現し、生涯教育の場とする。

② 快適で誰もが使いやすい施設

- ・利用者目線の計画及び徹底したユニバーサルデザインを行い、幅広い年代を対象とした、誰にもやさしい施設とする。
- ・フレキシブルで持続可能な、将来の社会ニーズの変化にも対応可能な施設とする。

『コンセプトのイメージ』

体育館棟(運動)

様々なクラブ活動、
スポーツ大会の開催の場

社会教育棟(学び)

- ・整備された図書館
- ・多様な利用形態に応じる
ことができる会議室等

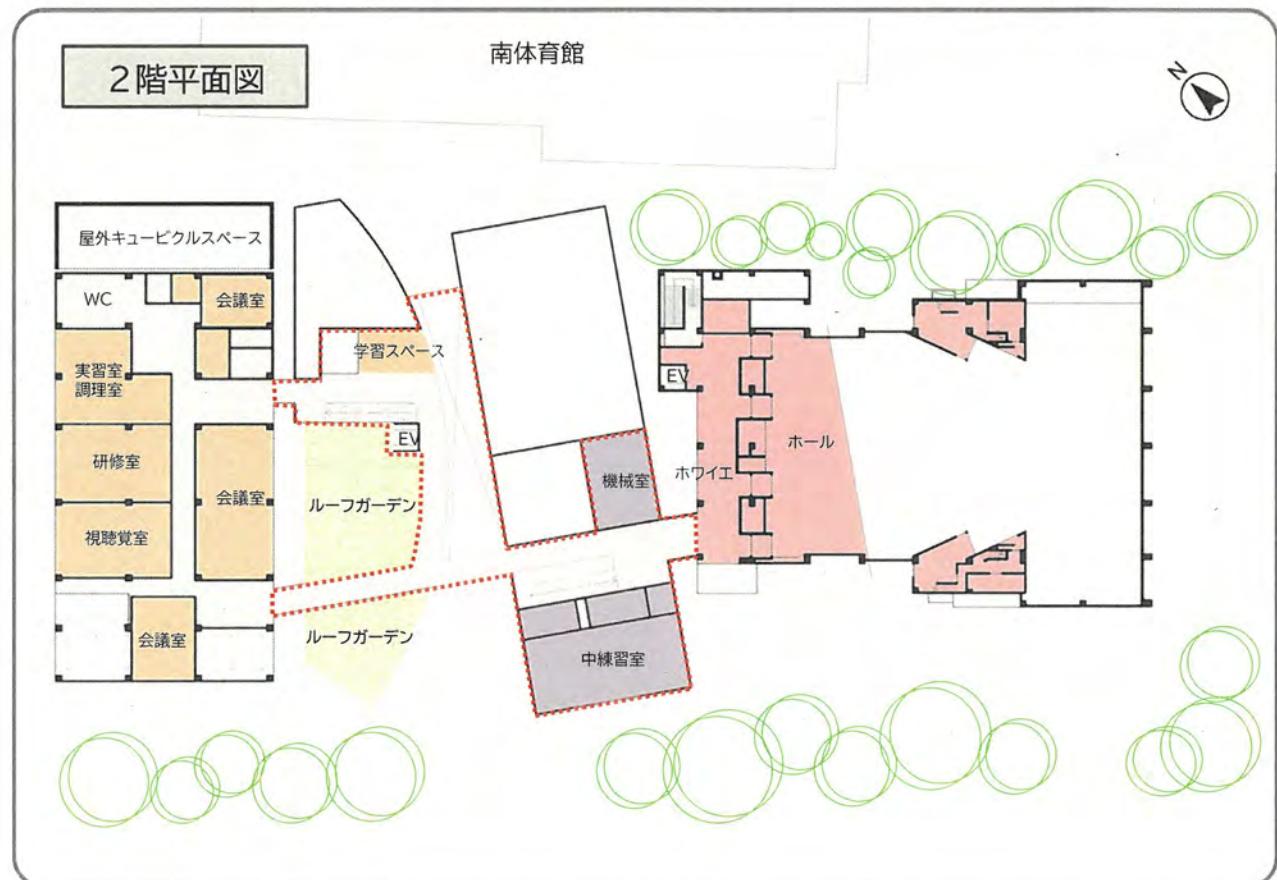
文化ホール棟(発表)

市民の芸術活動における
ハレの場としてのホール

増築棟(相乗効果)

異なる特色を有する3施設を効果的につなぎ、
複合施設としての相乗効果を大いに發揮する空間

3 平面計画



4 改修計画概要

会議室機能
(社会教育棟)

既存
面積
 594 m^2

改修後

630
 m^2
計画
面積

会議室（大1．中1．小2），調理兼実習室，視聴覚室，研修室，和室，託児室，学習スペース

【主な改善点】

- 実習室においては、調理機能を新たに加え、調理室としての利用や災害時の炊き出しなどが可能となる諸室を整備。
- 視聴覚室を設置し、映像設備、音響設備を備えた空間を整備。

図書館
(社会教育棟)

既存
面積
 478 m^2

改修後

540
 m^2
計画
面積

一般書架，児童書架，閲覧スペース，お話しの部屋，開架書架

【主な改善点】

- 閲覧スペース，お話しの部屋は改修前よりも拡張し整備。
- 既存蔵書冊数の増冊が可能となるよう整備。

ホール機能
(文化ホール棟)

既存
面積
 $2,737\text{ m}^2$

改修後

2,740
 m^2
計画
面積

多目的ホール（800席程度），ステージ，楽屋（4部屋），リハーサル室

【主な改善点】

- 従前同様800席の客席を確保し，50cm（既存45cm）に拡張し整備。
- 楽屋は25m²程度の4室（既存は2分割できる楽屋約40m²を整備）を整備。

子どもプラザ
(増築棟)

既存
面積
 299 m^2

改修後

350
 m^2
計画
面積

親子の遊び場，授乳室，相談室，乳幼児トイレ，一時預かり室

【主な改善点】

- 乳幼児の一時預かり機能を備えた諸室を整備。
- 外遊びができる空間を外部に面して整備。

音楽・演劇練習場
(増築棟)

既存
面積
 633 m^2

改修後

700
 m^2
計画
面積

練習室（大1．中1．小4）

【主な改善点】

- 形状及び配置に応じた適切な遮音性能を確保した諸室を整備。

市民ロビー
(増築棟)

既存
面積
 108 m^2

改修後

400
 m^2
計画
面積

コミュニティースペース，カフェスペース

【主な改善点】

- 各施設への動線を確保しつつ，市民や来館者が交流できる空間を整備。
- 飲食可能なスペースを創出し，軽食等ができる空間を整備。

5 外観イメージ



※画像はイメージのため、今後の実施設計で実際と異なる場合があります。

6 内観イメージ

エントランスロビー(日赤通り側より)



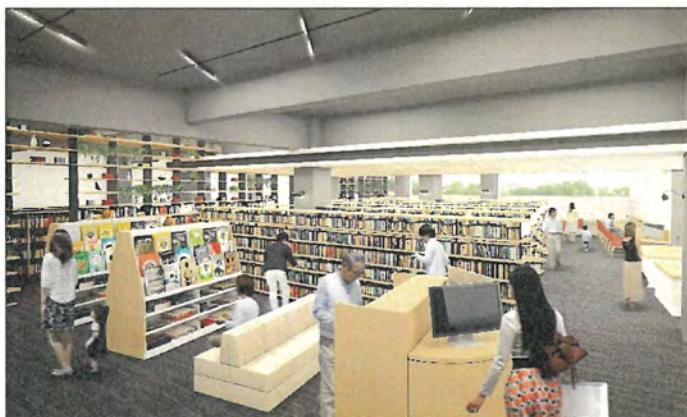
エントランスロビー(体育館側より)



多目的ホール



図書館



※画像はイメージのため、今後の実施設計で実際と異なる場合があります。

令和2年度 第1回

南市民センター運営審議会

資料集

白血病から学んだこと ～生きていることの喜びを伝えたい～

全国骨髄バンク推進連絡協議会 前会長

大谷 貴子(おおたに たかこ)さん

プロフィール

慢性骨髄性白血病で余命数カ月と宣告されるが、白血球の型が母と適合し、骨髄移植に成功。助かる可能性はわずか1%という状態から奇跡的に生還。日本初となる骨髄バンクを設立し、2005年～11年まで全国骨髄バンク推進連絡協議会会長。骨髄バンクの普及と“いのちの重み”を伝え、活動に奔走中。

とき

令和2年9月16日(水)

午後2時～3時30分 ※開場 午後1時30分

ところ

南市民センター文化ホール

福岡市南区塩原2-8-2

定員

先着100人 事前申し込み必要

8月17日(月)から受付開始

中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。

申込方法

はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記してお申し込みください。

- 1.郵便番号
- 2.住所
- 3.氏名(ふりがな)
- 4.電話番号・FAX(ある方のみ)

【新型コロナウイルス感染症対策について】

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となることがあります。
- 発熱や体調不良の方の参加はご遠慮ください。
- 自宅での体温測定・マスクの着用をお願いします。

【お問い合わせ・申込先】 南区役所生涯学習推進課

〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

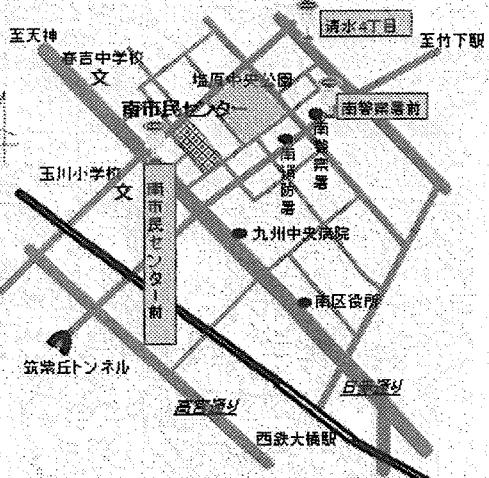
メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

TEL: 092-559-5172 FAX: 092-562-3824



入場無料・申込必要
手話通訳・要約筆記あり

↓ 会場へのアクセス ↓



※駐車場は、台数に限りがあります。
公共交通機関でのご来場をお願いします。
◆西鉄バス「南市民センター前」下車すぐ
◆西鉄大橋駅より天神方面へ徒歩約15分



南市民センター文化ホール・南区役所



「令和2年度 南区人権を考えるつどい」申込書

送信先 南区役所生涯学習推進課 小池宛

TEL: 092-559-5172

FAX: 092-562-3824

メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

住 所	(〒 -)
(ふりがな) 氏 名	
電話番号 (FAX番号)	

※ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、目的外には使用しません。

- 中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。
- 参加者に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、ご連絡させていただくことがあります。なお、その場合には氏名及び連絡先を保健所等の公的機関へ提供させていただくことがありますのでご了承ください。



入場無料・申込不要
定員800人

2019年度 南区人権講座

人権を尊重し、人の多様性を 認め合うまちをめざして

一人ひとりの人権が尊重されるまちづくりをめざして、私たちが身の回りにある様々な人権問題について考え、人の多様性を認め合いながら共に生きていくために、どのように取り組むべきかを考えます。

手話通訳あり・要約筆記あり

講師の詳しいプロフィールは裏面をご覧ください。

会場

福岡市南市民センター文化ホール
(南区塩原2丁目8-2)
公共交通機関でのご来場をお願いします。

主催

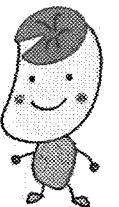
南区役所 生涯学習推進課

対象

どなたでも参加可能。無料。
一回のみでも参加できます。

託児

1歳～就学前。無料。先着10人。
6月5日までに南区役所生涯学習推進課
へお申し込みください。



区の伝統組合
キャラクター ため蔵くん



講師の詳しいプロフィールは裏面をご覧ください。

日時	内容	講師
1 6月11日（火） 10:00～12:00	（子どもに関する人権問題） 「わかってほしいんだ」 ～発達障がいの僕が望んでいること～	社会福祉法人福岡障害者支援センター 児童発達支援センターこだま 園長 緒方 よしみさん
2 6月13日（木） 10:00～12:00	（高齢者に関する人権問題） 孤立死防止のために、今私達にできること！ ～現場から見た孤立死防止（セルフ・ネグレクトと孤立死）～	特定非営利活動法人 孤立防止センター 理事長 速水 靖夫さん
3 6月18日（火） 10:00～12:00	（外国人に関する人権問題） 外国人労働者と共に生きる社会へ ～『新移民時代』取材班からの報告	西日本新聞社 編集局デスク 坂本 信博さん
4 6月20日（木） 10:00～12:00	（様々な人権問題） LGBTという言葉の先へ ～一人ひとりの多様な性～	NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会 理事 古野 ひとみさん
5 6月26日（水） 10:00～12:00	（HIV感染者などに関する人権問題） 『今』を知ろう！本当は身近なHIV・エイズ	（独）国立病院機構九州医療センター 心理療法士（公認心理師・臨床心理士） 辻 麻理子さん

託児のお申込・お問い合わせ



南区役所 生涯学習推進課 ☎815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

TEL: 092-559-5172 FAX: 092-562-3824 E-mail: gakushu.MWO@city.fukuoka.lg.jp



2019年度 南区人権講座 講師プロフィール等



緒方 よしみ（おがた よしみ）さん

第1回 6月11日（火） 子どもに関する 人権問題	小学校教諭ののち、知的障害者通所授産施設支援員、療育機関での研修員、知的障害養護学校（現中央特別支援学校等）講師として勤務。2006年12月から福岡市発達障がい者支援センター開設に伴い所長に就任、発達障がい全般に関する相談、支援に携わる。2017年4月～児童発達支援センターこだま園長。
------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

速水 靖夫（はやみ やすお）さん

第2回 6月13日（木） 高齢者に関する 人権問題	44歳の時、孤立死・自殺、事故現場などの亡くなられた方のお部屋を清掃する「特殊清掃会社」を起業。その後、「NPO法人 孤立防止センター」を設立。現在、福岡市から「見守りダイヤル」業務を受託し、住民の孤立死が疑われる異変に気づいた場合に通報を受け、現場での安否確認等を行っている。
------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

坂本 信博（さかもと のぶひろ）さん

第3回 6月18日（火） 外国人に関する 人権問題	マレーシア邦字紙記者や商社勤務を経て西日本新聞に入社。社会部デスク兼遊軍キャップを務め、外国人労働者問題のキャンペーン報道「新 移民時代」で石橋湛山記念早稲田ジャーナリズム大賞受賞。2018年にオンデマンド調査報道「あなたの特命取材班」を始め、現在はデジタル編集チームデスクとメディアラボ デジタル報道部シニアマネージャーを兼務。
------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

古野 ひとみ（ふるの ひとみ）さん

第4回 6月20日（木） 様々な人権問題	NPO法人LGBTの家族と友人をつなぐ会理事。性の多様性と人権についての学習会や交流会、行政や教育機関での講演会などの活動を通し、性自認と性的指向について正確な知識や情報を一般社会に広め、当事者の人権擁立をめざす。
----------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

辻 麻理子（つじ まりこ）さん

第5回 6月26日（水） HIV感染者などに関する 人権問題	民間の精神科病院勤務後、特別支援学校講師、公立・私立中高のスクールカウンセラー等教育領域での活動、公益法人工イズ予防財団リサーチレジデントとしてHIVカウンセリングに従事した後、現職。これまで行ってきたHIVカウンセリングは約10,000件以上。福岡HIVネットワーク事務局長として地元での専門家の研鑽の場の提供等にも取り組んでいる。
-----------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

いのちをみつめて ～お芝居とおはなし～

ありま りえ
有馬 理恵さん
(劇団俳優座所属舞台女優)

入場無料
申込不要
定員800人



日時 令和元年 **12月6日(金)**
13:30~16:00 (13:00開場)
会場 **南市民センター文化ホール**
(南区塩原2-8-2)

- ・手話通訳・要約筆記あり
- ・託児は先着10人
11月28日までに
南区生涯学習推進課へ申し込み

第1部 「部落差別をはじめとする人権問題に対する西日本新聞社の取り組み」
報告者 株式会社西日本新聞社 人事部 人権啓発室

第2部 「いのちをみつめて～お芝居とおはなし～」
講演会 講師 有馬 理恵さん

講師プロフィール

和歌山県生まれ。高校時代に「釈迦内枢唄(しゃかないひつぎうた)」(水上勉作、浅利香津代主演)を観て衝撃を受け、芝居の道へ。1991年劇団俳優座入団。1999年より「釈迦内枢唄」を各地で主演。その数は500ステージを超える。なぜ「釈迦内枢唄」をライフワークとして演じ続けたいのか。一人芝居や映像に自身の生き立ちなどの話を交えながら、差別や戦争について訴える。

主 催

福岡市人権尊重行事推進委員会

お問い合わせ先

南区役所生涯学習推進課

TEL: 559-5172 FAX: 562-3824

E-mail: gakushu.MWO@city.fukuoka.lg.jp

南市民センター (南区塩原2-8-2)



ご来場は公共交通機関をご利用ください。



ユニバーサル都市・福岡

UNIVERSAL CITY FUKUOKA



令和元年度 南区人権を考えるつどい

入場無料 申込不要

「息子よ。そのまで、いい。」



障がい者の家族として、2016年、相模原市の障がい者施設で発生した殺傷事件の犯人と対話してきたRKB記者による講演です。ドキュメンタリー映像も用いながら、現代日本に広がる差別の姿を考えます。

講師

かんべ
神戸 金史 さん
かねふみ

RKB毎日放送 報道局次長 兼 東京報道制作部長

手話通訳
要約筆記
あります。

託児
先着10人
無料
1才～就学前の幼児。
9月5日(木)までに
お申し込み下さい。

日時

9月12日(木)

午後2時～3時30分

※開場 午後1時30分

場所

南市民センター文化ホール

福岡市南区塩原2-8-2

(定員800人)

◆西鉄バス「南市民センター前」下車すぐ

◆西鉄大橋駅より天神方面へ徒歩約15分

※駐車場は、台数に限りがあります。

公共交通機関でご来場をお願いします。



問合せ・託児申込 南区役所生涯学習推進課

TEL: 092-559-5172 FAX: 092-562-3824 E-mail:gakushu.MWO@city.fukuoka.lg.jp

↓会場へのアクセス↓



主催 南区人権尊重啓発連絡会議・南区役所

思春期子育て講座

この講座では、スクールカウンセラーや臨床心理士として、子どもや保護者の悩みに数多く関わっている福岡こども短期大学教授の武部 愛子さんを講師として迎え、思春期の子どもの心の動きや体の成長、親子のコミュニケーションなど子育てに必要なことを学びます。子育てに役に立つヒントがあります。ぜひ、参加ください。

日時・内容

参加
無料

託児
あり

第1回 6月 7日（金）10時～12時 「心と体の成長について」

第2回 6月14日（金）10時～12時 「親子のコミュニケーション」

講師

武部 愛子 氏

(福岡こども短期大学教授、臨床心理士)

専門分野：幼児期・児童期・思春期の発達

スクールカウンセラーとして、長年にわたり教育現場で子どもと関わり、臨床心理士として経験も豊富で子どもや保護者の悩みにも数多く関わっている。



場所

南市民センター 視聴覚室（南区塩原2丁目8-2）

対象

思春期の子どもを子育て中の人及び講座に興味のある人で、原則両日程とも参加できる人。（1回のみの参加希望の場合、希望回を記入）

定員

30人（応募者多数の場合は抽選）

託児

定員10人（1歳以上就学前の幼児・応募者多数の場合は抽選）

申込

締め切り5月21日（火）必着

はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記して申込むこと。

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名（ふりがな）
- ④年齢
- ⑤電話・FAX（ある方のみ）
- ⑥応募の動機（講座で聞いてみたいこと）

⑦託児希望者は子どもの名前（ふりがな）と子どもの年齢

問い合わせ

福岡市南区生涯学習推進課

〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

TEL 559-5172 FAX 562-3824 メールアドレス : m-simin@city.fukuoka.lg.jp



思春期子育て講座【FAX申込書】

FAX宛先 (FAX番号092-562-3824)
南区役所 生涯学習推進課 担当 富松

住 所	(〒) 福岡市 区
(ふりがな) 氏 名	
年 齢	歳
電話番号 (FAX番号)	
応募の動機 (講座で聞きたいこと)	
参加希望回	1回のみの参加希望の場合、いずれかを○で囲んでください。 第1回 第2回

託児希望者はこちらをご記入ください。

託児希望者	お子さまの名前 (ふりがな)
	(年齢 歳 か月)
	託児は1歳から就学前のお子さまが対象で、抽選で10名までです。

参加無料 子育て講座

～小学生の子育てを楽しむために～

この講座では、子どもの悩みを早く知り、どのような対応をしたらいいか。子どもの自主性を伸ばすための親の関わり方など、楽しく子育てをするために必要なことを学びます。子育てに役に立つヒントがあります。ぜひ、参加ください。

♪ いずれも10時～12時 ♪



第1回 10月17日(木)

「子どもたちのキモチ」

第2回 10月24日(木)

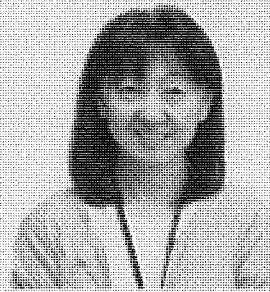
「子どものためって
どういうこと?」

講師

福岡市スクールソーシャルワーカー

梶谷 優子さん

保育園、障がい者の入所施設等に勤務後、平成20年から福岡市スクールソーシャルワーカーとして勤務。社会福祉士、保育士、幼稚園教諭、介護支援専門員の資格を有する。



場所

南市民センター 視聴覚室（南区塩原2丁目8-2）

対象

小学生を子育て中の人及び講座に興味のある人で、原則両日程とも参加できる人。（1回のみの参加希望の場合、希望回を記入）

定員

30人（応募者多数の場合は抽選）

託児

定員10人（1歳以上就学前の幼児・応募者多数の場合は抽選）

申込

締め切り10月1日（火）必着

はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記してお申込みください。
①郵便番号 ②住所 ③氏名（ふりがな）④年齢 ⑤電話・FAX（ある方のみ）⑥応募の動機（講座で聞いてみたいこと）
⑦託児希望者は子どもの名前（ふりがな）と子どもの年齢

問い合わせ 福岡市南区生涯学習推進課

〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

TEL 559-5172 FAX 562-3824 メールアドレス：m-simin@city.fukuoka.lg.jp

子育て講座～小学生の子育てを楽しむために～

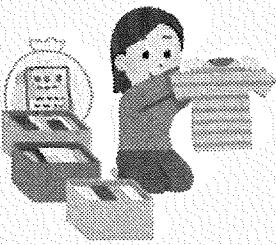
FAX宛先 (FAX番号092-562-3824)
南区役所 生涯学習推進課 担当 富松

【FAX申込書】

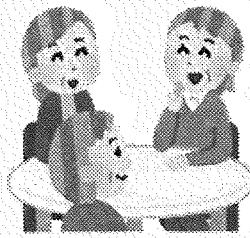
住 所	(〒 一) 福岡市 区
(ふりがな) 氏 名	
年 齢	歳
電話番号 (FAX番号)	
応募の動機 (講座で聞きたいこと)	
参加希望回	1回のみの参加希望の場合、いずれかを○で囲んでください。 第1回 第2回

託児希望者はこちらをご記入ください。

託児希望者	お子さまの名前 (ふりがな) (年齢 歳 か月) 託児は1歳から就学前のお子さまが対象で、抽選で10名までです。
-------	--------------------------------------------------------------------



セカンドライフ セミナー



豊かで充実したセカンドライフをおくるため、シニア世代の説得力のある話し方、モノと心のかたづけ、怒りやイライラの感情を上手にコントロールする方法を学びます。あなたのお申込みをお待ちしています！

回	日 程	学習テーマ	講 師
1	12月5日(木) 14時～16時	相手に伝わる声のレッスン～効果的で説得力のある話し方～	フリーANAウンサー ファシリテーター 飯島 宗哉 さん
2	12月12日(木) 14時～16時	シニア世代の断捨離	福岡断捨離会 代表 植 葉子 さん
3	12月19日(木) 14時～16時	アンガーマネジメント ～怒りやイライラと上手に付き合う心の整理術～	アンガーマネジメントファシリテーター 宮崎 順子 さん



場 所

南市民センター 視聴覚室
(南区塩原2丁目8-2)



対 象

おおむね50代～60代のシニア及びセカンドライフに
関心がある方で、原則3回出席できる方。
1回のみの受講もできます。(参加希望回を記入)



定 員

30人(応募者多数の場合は抽選)



申込方法

はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記
して申込みください。①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな)
④年齢 ⑤電話番号・FAX番号(ある方のみ)



申込〆切

11月20日(水)必着。

問い合わせ

福岡市南区生涯学習推進課

TEL 559-5172 FAX 562-3824

〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1

メールアドレス : m-simin@city.fukuoka.lg.jp



第49回 福岡市人権尊重週間（12月4日～10日）

人権を尊重する市民の集い（南区会場）

とき

令和2年12月5日(土)
14:30～16:00(13:30開場)

先着
200名

事前申込
必要

参加費
無料

手話通訳・要約筆記あり

ところ

南市民センター文化ホール

福岡市南区塩原2-8-2

定員

先着200名 事前申し込み必要

11月2日(月)から受付開始

中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。

申込方法

はがき、FAX、メールのいずれかで、次の事項を明記してお申し込みください。

1.郵便番号 2.住所 3.氏名(ふりがな) 4.電話番号・FAX

感染症
対策

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となることがあります。
- 発熱や体調不良の方の参加はご遠慮ください。
- 自宅での体温測定・マスクの着用をお願いします。

南市民センターへのアクセス



※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

講演

新しい家族のありかた 新しい歌をうたおう



すずき こうじ
作家 鈴木 光司 さん

静岡県浜松市生まれ。慶應義塾大学文学部仏文科卒業。1990年「楽園」が日本ファンタジーノベル大賞優秀賞を受賞、作家デビュー。その後、ハリウッドで映画化された「リング」や「らせん」など多くのヒット作を世に出している。ヨット、バイク、格闘技を愛する肉体派。主夫として子育てを行い、家族や子育てをテーマとしたエッセイなども多数執筆。

主 催

福岡市人権尊重行事推進委員会

お問い合わせ・申込先

南区役所生涯学習推進課
〒815-8501 福岡市南区塩原3-25-1
TEL: 559-5172 FAX: 562-3824
E-mail: m-simin@city.fukuoka.lg.jp





第49回 福岡市人権尊重週間 人権を尊重する市民の集い(南区会場)申込書

送信先 南区役所生涯学習推進課 小池宛

TEL: 092-559-5172

FAX: 092-562-3824

メール: m-simin@city.fukuoka.lg.jp

住 所	(〒　　-　　)
ふりがな	
氏 名	
電話番号 (FAX番号)	

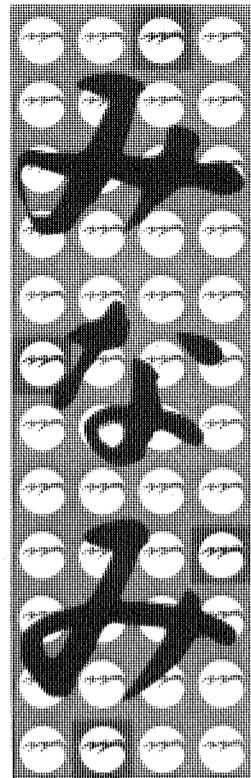
※ ご記入いただいた個人情報は適切に管理し、目的外には使用しません。

- 中止や定員を超えた場合のみ、お断りのご連絡をいたします。
- 参加者に新型コロナウイルスの感染が確認された場合、ご連絡させていただくことがあります。なお、その場合には氏名及び連絡先を保健所等の公的機関へ提供させていただくことがありますのでご了承ください。





迫力のある演技とともに、思いを熱く語る
有馬 理恵さん



発行 重議連絡会議
南区人権啓発連絡会議
事務局 福岡市南区役所
生涯学習推進課
(☎559-5172)

第48回 福岡市人権尊重週間（12月4日～10日）

人権を尊重する市民の集い (南区会場)

参加者：309人

講演

「いのちをみつめて～お芝居とおはなし～」

講師 劇団俳優座所属舞台女優 有馬 理恵さん

【実践報告】「部落差別をはじめとする人権問題に対する
西日本新聞社の取り組み」

報告者 西日本新聞社 人事部 人権啓発室 渡辺 晃作さん

開演の宣言

福岡市人権尊重週間（毎年12月4日から10日までの行事の一つとして、12月6日（金）に南市民センターで、福岡市人権尊重行事推進委員会主催の「人権を尊重する市民の集い」が開催され、多数の方に参加していました。

今回の講演会は劇団俳優座所属、舞台女優の有馬理恵さんをお迎えしました。「自身の生い立ち、『釈迦内極唄（しゃかないひつきょう）』（南区特別バージョン）の一人芝居を含め、東日本大震災、差別や戦争、そして、人間の尊厳について、熱く語っていました。

迫力のある演技とともに、思いを熱く語る有馬理恵さんと一緒に、農家の仕事はなくなりましたが、放射能の問題では、甲状腺ガンと診断された子どもが200名以上にのぼります。放射線が人体にどのように影響を及ぼすか解明しきれていない中、私たちも人間の問題を解決するため、向き合っていかなければなりません。

【参加者の感想】

- ◎魂の叫びを感じました。
- ◎差別に立ち向かい、生きてこられた有馬氏の講演はとても迫力があり、説得力がありました。
- ◎「人間は人間の尊厳を否定できない」の言葉が心に深くささりました。

「釈迦内極唄」の一芝居
私は被差別地域で生まれ育ちました。両親は大恋愛の末、結婚しましたが、母は被差別地域で育った父との結婚に反対され、実家から絶縁されてしまいました。私が通う小学校の児童はすべて被差別地域の子でした。

中学生の頃、私の住んでいる地域に遊びに来た友だちが「くさい」と言うのです。そして、そのことが「差別発言だ」とされたのです。友だちが「くさい」と言ったのは、皮革産業特有の染料の臭いに対する素直な気持ちだったと思います。でも、当時の私は周囲にそのことを思うように伝えられなかつたのです。このことを通して、自分の気持ちを言語化することの大切さを学びました。

高校2年の期末テスト期間中、父に連れられて、和歌山の演劇鑑賞会に行きました。東日本大震災当時を振り返ると、翌3月12日より捜索活動が始まります。電話もなかなかつながりません。火葬場も被災し、ご遺体もビールに覆われたまま仮土葬されます。たくさんの子ども達が亡くなつた大川小学校。福島県浪江町福島第一原発より15キロ圏内の牛小屋。牛は1か月後に全部死にました。

酪農家の人々の仕事はなくなりましたが、農場の除染作業は被ばくリスクが高くてしない訳にはいきません。

放射能の問題では、甲状腺ガンと診断された子どもが200名以上にのぼります。放射線が人体にどのように影響を及ぼすか解明しきれていない中、私たちも人間の問題を解決するため、向き合っていかなければなりません。

企業の取り組み

西日本新聞社としては、2018年から福岡市企業同和問題推進協議会会長会社を務めています。それをきっかけに、社内の人権尊重の取り組みを加速させるため、人権啓発室を立ち上げ、人権方針を策定しました。人権方針の前文では「同和問題をはじめとするあらゆる人権課題を正しく理解して、報道機関としての社会的責任を果たす」ことを掲げています。差別のない社会の実現に向けて人権方針を策定して、公正平等な地域社会実現の一翼を担うということを宣言しています。

この人権方針を推進していくため、人権推進委員会を作り、委員長に社長が就任することで、職場への浸透を図るようにしました。具体的な取り組みは、年2回の有識者の講演会とフィールドワークです。講演会のテーマは必ず1回は部落差別と決めています。

実践報告の感想



◎企業としてどのように人権問題に取り組んでいるのかが、具体例も交えながらの説明でよくわかりました。

◎意識して新聞を読みます。

新聞の役割

新聞の大変な役割は、ニュース、情報を届けることを通じて地域づくりに貢献することは人権感覚がとても大事です。

西日本新聞社には編集綱領があり、「あらゆる暴力・偏見を排し、人間愛と人権尊重に徹する」ことを新聞づくりの大変なルールとしています。

また、西日本新聞社と人権報道で切っても切れないものが、1980年から1981年にかけての「君よ太陽に語れ」というキャンペーン報道です。これは当時、同和問題は各新聞社がタブー視をしていましたが、西日本新聞社が差別の現状、実態を正面から取材しました。これが西日本新聞社の人権報道の大きなスタートでした。

企業活動をしていると、人権侵害に直面する可能性があります。差別、人権侵害は人と人の繋がりを断ち切るもので、企業の発展につながります。企業の発展は、そこで働く従業員、地域、家庭等、周囲の幸せにもつながります。そのため、企業は人権を大事にした取り組みをする必要があるのです。

別の言い方をすると、企業経営のキーワードは、多様性・心理的安全性です。多様性とは、様々な立場の人が活躍できる環境ということで、心理的安全性は、自分がここに安心だという環境、自然体の自分でいられる環境が確保された組織ということです。この多様性、心理的安全性のある組織が企業の成長には不可欠だとされています。

この人権方針を推進していくため、人権推進委員会を作り、委員長に社長が就任することで、職場への浸透を図るようにしました。具体的な取り組みは、年2回の有識者の講演会とフィールドワークです。講演会のテーマは必ず1回は部落差別と決めています。

◎企業としてどのように人権問題に取り組んでいるのかが、具体例も交えながらの説明でよくわかりました。

◎意識して新聞を読みます。



金史さん

神戸 金史さんは、1967年群馬県生まれ。毎日新聞社入社。放送記者を経て2005年RKB毎日放送に転職。ドキュメンタリー『うちの子～自閉症という障害を持つて』を制作し、JNNネットワーク大賞を受賞。講演では、障がい者の人権について、ご自身の体験談を交えながら、分かりやすく話をしていただきました。

相模原の殺傷事件

2016年の7月26日深夜、植松被告は、相模原市の障がい者施設に刃物を持って侵入し、1時間足らずの間に、職員と入所者あわせて46人を殺傷しました。

この事件の本質は、特殊な男が、障がい者施設で起こした特殊な事件ではありません。世の中の役に立っていないと思われる人間は、殺害していいのかということなんです。

無理心中の事件から
私は自閉症の子どもがいます。スーパーに買い物に行くと、ずっと走りまわっています。「ダメだ」といつも意味が分からず、怒り出してパニックになります。泣き叫び、ひっくり返って地面で暴れます。だけど、障がいがあるかどうかは、見ただけではわからない。そんな時、必ずといっていいほど「どういうしつけをしているの」と言われます。私は子どもと一緒にいるときは周囲の目を気にしていましたが、妻はそれが日常でした。このように自閉症の子のお母さんは、常に厳しい目で見られています。

追い詰められる母親

2016年7月26日深夜、植松被告は、相模原市の障がい者施設に刃物を持って侵入し、1時間足らずの間に、職員と入所者あわせて46人を殺傷しました。

この事件の本質は、特殊な男が、障がい者施設で起こした特殊な事件ではありません。世の中の役に立っていないと思われる人間は、殺害していいのかということなんです。

【参加者の感想】

- ◎父親から見たりアルさ。社会の課題。とても心に響きました。
- ◎自閉症児を持つ親の苦労や息子さんを愛する気持ち、やさしさが伝わってきました。

神戸 金史さんは、1967年群馬県生まれ。毎日新聞社入社。放送記者を経て2005年RKB毎日放送に転職。ドキュメンタリー『うちの子～自閉症という障害を持つて』を制作し、JNNネットワーク大賞を受賞。講演では、障がい者の人権について、ご自身の体験談を交えながら、分かりやすく話をしていただきました。

植松被告との面会

事件を知り、植松被告に「自閉症の障がい児の父親です。放送記者です。私と会って、なぜ事件を起こしたか話してみたくありますか」と手紙を書きました。

返ってきた手紙には、あなたは自分の子どもを「いつまで生かしておくのでしょうか」と書いてありました。

被告の彼は、まったく反省していないし、この事件を間違つてないと伝えてきたのです。

この男と会つて意味があるのかと思いつつ面会を重ねました。

認めてはいけない言葉

植松被告は、障がい者施設に勤めています。施設の近くで育ち、ここで生活している障がい者を間近で見てきた人です。それなのに「障がい者は生きている資格がない」と言い出したのです。これは明らかな障がい者差別です。

ネット上に、植松被告の言葉は理解できるという人がいます。でもそれは、人として間違っていると思います。

植松被告の考えは、人権や尊厳、人間の存在さえ否定しようとするものです。そのことがいかに薄っぺらいかということをこの事件を通してこれからも考えていくたいと思います。

南区人権を考えるつどい

●令和元年9月12日(木)に開催
●南市民センター(403人が参加)

「息子よ。そのままで、いい」

講師 神戸 金史さん
かんべ かねふみ

(RKB毎日放送 報道局次長 兼 東京報道制作部長)

自閉症の子がいる家庭でした。
自閉症の子のお母さんの中には孤独の中
で暮らしている方が多くいます。
バスの中やスーパーで、走り回っている子
どもがいて、その横にオロオロしているお母さ
んがいるかもしれません。その時は「たいへん
ですね。頑張りますね」とひと言、声をかけ
てください。それだけで、その人は、かなり救
われると思います。

ある時、妻が、2年前ぐらいのことと思い
出して言いました。「発作的に、この子に手
を出しちゃうかもしれないと思っていた」と
言っています。私は、非常に衝撃を受けまし
た。それから、事件記者として、事件の見方
が変わりました。「上つ面で見ても分からな
いことがあるぞ」と思いました。

ある時、妻が、2年前ぐらいのことと思い
出して言いました。「発作的に、この子に手
を出しちゃうかもしれないと思っていた」と
言っています。私は、非常に衝撃を受けまし
た。それから、事件記者として、事件の見方
が変わりました。「上つ面で見ても分からな
いことがあるぞ」と思いました。

地域活動の紹介 高木校区

～被災地や留学生との交流～

高木校区では、毎年夏に誰もが気軽に参加できるお祭りとして、今回で19回目となる「高木フェスタ」を開催しています。2019年は8月24日に開催し、会場の高木小学校体育館ステージでは子ども達のバレエやダンス、消防分団による和太鼓に加え、日本語学校からの留学生によるネパールの伝統的なダンスの参加もありました。また、運動場では各種団体の出店や留学生によるベトナム、ネパール料理が振る舞われていました。その中に2017年の九州北部豪雨で被災した朝倉市高木地区のブースもありました。

留学生との交流は、校区に学生寮があり、6年前に公民館事業に留学生が参加したのが始まりで、那珂川の河川清掃への協力、そして毎年「高木フェスタ」にステージ出演や飲食物の出店をすることになりました。

朝倉市高木地区とは、地区名が同じ縁で2002年から様々な行事で交流を深め、現在も高木フェスタや文化祭に出店いただいている。2017年の九州北部豪雨で甚大な被害にあった際にも出店があり、その時は義援金を贈呈しました。今回も名物のジャンボ焼鳥や夏野菜等のブースの出店がありました。地域の皆さんには1日も早い被災からの復興と未永い交流を願っています。

自治協議会の森川会長は「今後とも、校区の皆さんとともに朝倉市高木地区や留学生との交流を深め、校区の輪を広げていきたい」と話されました。



「高木フェスタ」開催当日は雨でしたが、たくさんの方が高木地区のブースに並ばれていました。

令和元年度 「人権尊重週間」ポスター 入選作品



横手中学校 2年生

井筒 優維さん

福岡市は障がいの有無にかかわらず、すべての人が個人として尊重される社会をつくること
を目指して、2019年1月1日に「福岡市障がい者差別解消条例」を施行しました。この条
例が真に実現できますように公民館や人尊協などみんなで取り組んでいきましょう。

高木校区の取組に関する問い合わせ先 高木公民館 TEL: 585-1332